

平成25年度 当初予算案の概要

平成25年 2 月
秋 田 市

目 次

〈ページ〉

平成25年度当初予算案の要点	1
平成25年度の成長戦略	5
主な施策・事業	8
1章 豊かで活力に満ちたまち	9
2章 緑あふれる環境を備えた快適なまち	21
3章 健康で安全安心に暮らせるまち	30
4章 家族と地域が支えあう元気なまち	36
5章 人と文化をはぐくむ誇れるまち	46
[参考資料]	
会計別予算一覧表	55
一般会計款別予算一覧表	56
一般会計性質別予算一覧表	58

平成25年度当初予算案の要点

1 予算規模

		対前年度増減率
一般会計	117,343,000千円	△3.1%
特別会計	66,352,950千円	4.4%
企業会計	41,196,856千円	1.1%
全会計合計	224,892,806千円	△0.2%

【参考】	平成25年度	平成24年度	
国の予算	92兆6,115億円	90兆3,339億円	2.5%
うち一般歳出	53兆9,773億円	51兆7,957億円	4.2%
地方財政計画	81兆9,100億円	81兆8,647億円	0.1%
地方一般歳出	66兆4,200億円	66兆4,533億円	△0.1%

一般会計 1,173億4,300万円 (24年度 1,211億3,000万円)

骨格予算として編成
対前年度比で37億8,700万円、3.1%の減

特別会計 663億5,295万円 (24年度 635億3,270万1千円)

国民健康保険事業会計や介護保険事業会計において給付費の増加などにより、対前年度比で28億2,024万9千円、4.4%の増
(P55参照)

企業会計 411億9,685万6千円 (24年度 407億3,217万3千円)

下水道事業会計における建設事業費の増などにより、対前年度比で4億6,468万3千円、1.1%の増
(P55参照)

2 一般会計予算の概要

(1) 歳入 (P56参照)

① 市税 423億7,279万4千円 (24年度 419億3,330万7千円)

地価の下落により固定資産税は減となるものの、雇用・所得環境の回復により個人市民税は増、県からの税源移譲により市たばこ税は増となるなど、市税総額では対前年度比で4億3,948万7千円、1.0%の増

② 譲与税・交付金 48億7,896万4千円 (24年度 47億9,971万5千円)

24年度の決算見込み等を勘案し、対前年度比で7,924万9千円、1.7%の増

③ 地方交付税 233億600万円 (24年度 239億7,000万円)

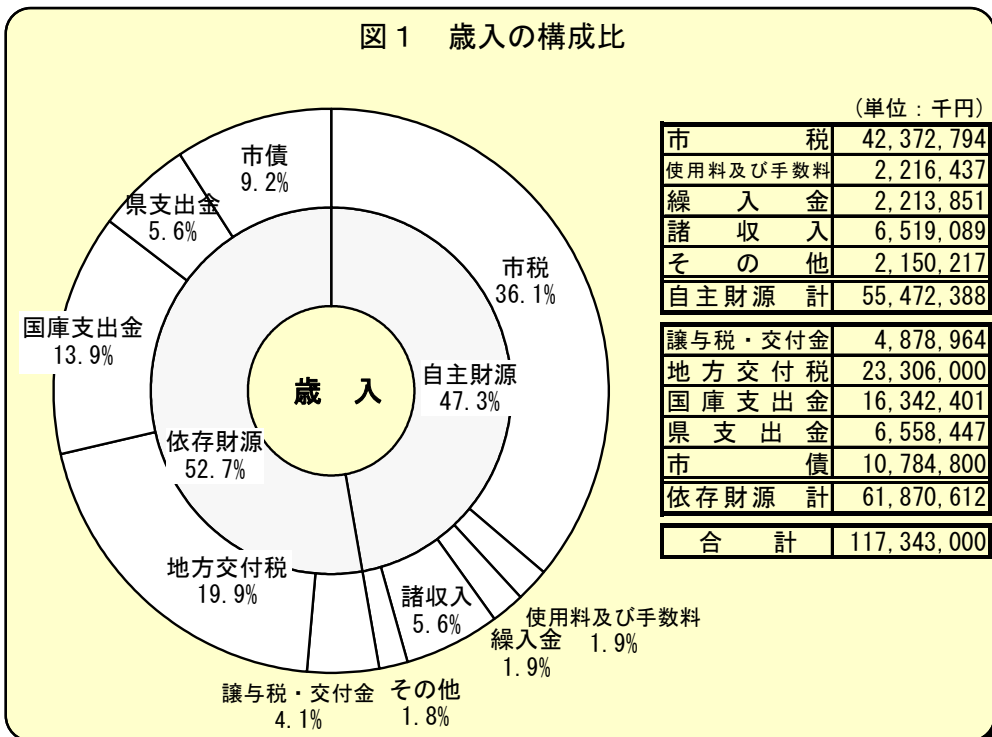
総務省による概算要求等を勘案し、対前年度比で6億6,400万円、2.8%の減

④ 市債 107億8,480万円 (24年度 111億5,200万円)

うち臨時財政対策債66億230万円 (24年度 57億2,700万円)
対前年度比8億7,530万円、15.3%増

土崎消防署本署改築事業が一段落したことなどにより、対前年度比で3億6,720万円、3.3%の減

図1 歳入の構成比



(2) 歳出 (P57参照)

① 人件費 238億6,816万1千円 (24年度 244億22万2千円)

職員数の縮減や公立美術大学にかかる人件費を運営交付金として支出することなどにより、対前年度比で5億3,206万1千円、2.2%の減

② 扶助費 275億5,468万9千円 (24年度 268億6,199万9千円)

障がい者保護費や保育所運営費の増などにより、対前年度比で6億9,269万円、2.6%の増

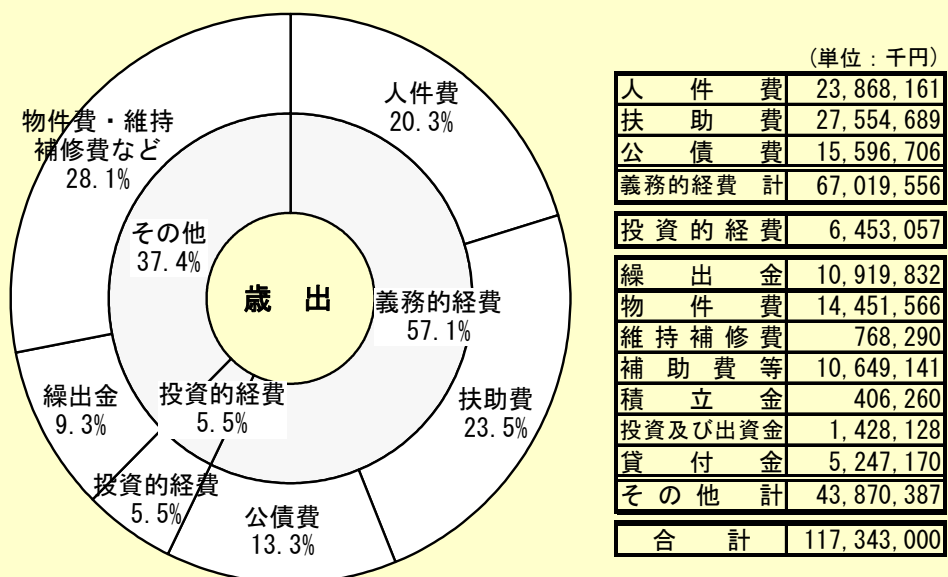
③ 公債費 155億9,670万6千円 (24年度 156億2,785万9千円)

対前年度比で3,115万3千円、0.2%の減

④ 投資的経費 64億5,305万7千円 (24年度 104億8,925万円)

土地開発公社等が保有する土地の買戻し経費の減や、土崎消防署本署改築事業などの減により、対前年度比で40億3,619万3千円、38.5%の減

図2 歳出の構成比(性質別)



3 主要2基金の状況

	財政調整基金	減債基金
24年度末現在高見込	46億4,892万6千円	71億6,111万円
25年度予算 取崩額	10億円	5億円
25年度予算 積立額	127万3千円	161万1千円
25年度末現在高見込	36億5,019万9千円	66億6,272万1千円

4 市債残高見込

一般会計

24年度末現在高見込	1,463億6,268万9千円
25年度予算 発行額	107億8,480万円
25年度予算 償還額	134億5,769万9千円
25年度末現在高見込	1,436億8,979万円

特別会計

24年度末現在高見込	40億7,154万5千円
25年度予算 発行額	1,150万円
25年度予算 償還額	2億6,704万4千円
25年度末現在高見込	38億1,600万1千円

企業会計

24年度末現在高見込	1,200億3,994万8千円
25年度予算 発行額	44億 450万円
25年度予算 償還額	79億 635万2千円
25年度末現在高見込	1,165億3,809万6千円

(注) 市債残高見込は予算ベースであり、事業の繰り越しなどに伴う増減を考慮していない。

平成25年度の成長戦略

平成25年度予算編成においては、限られた財源を有効に活用するため、6つの成長戦略に位置づけた事業へ予算を重点配分するなど、選択と集中による経営資源の最適配分に努めました。（総額6,790,627千円）

【都市イメージ「ブランドあきた」の確立】（530,464千円）

芸術・文化をはじめとする様々な資源を活用しながら「にぎわい」や「秋田らしさ」を創造することにより、本市のイメージアップを図り、秋田市オリジナルのイメージの確立と市民が誇れる魅力あるまちづくりを進めます。

- ・地域ブランド化推進事業（500千円、P13）
- ・バス車両活用情報発信事業（3,500千円、P18）
- ・スポーツホームタウン推進事業（7,805千円、P19）
- ・中心市街地にぎわい創出事業（29,989千円、P19）
- ・官民連携秋田駅周辺活性化事業（9,500千円、P19）
- ・中心市街地商業集積促進事業（194,110千円、P19）
- ・中心市街地活性化基本計画推進経費（4,500千円、P20）
- ・にぎわい交流館等施設管理費（148,310千円、P20）
- ・油谷コレクション活用推進事業（13,142千円、P20）
- ・中心市街地循環バス運行事業（8,491千円、P20）
- ・景観重要建造物等保存事業費補助金（7,000千円、P25）
- ・文化財イラストマップ作成事業（1,362千円、P47）
- ・平成26年度国民文化祭関係経費（45,941千円、P47）
- ・「美術館の街」活性化事業（55,699千円、P47）
- ・**新** アトリオン活性化事業（615千円、P48）

【地域産業の競争力強化】（4,595,672千円）

中国・ロシア沿海地方に近接する地理的優位性や豊富な農業資源、優れた環境リサイクル技術、恵まれた条件を兼ね備えた風力をはじめとする新エネルギーなど、本市の潜在能力を引き出すことにより、地域産業の競争力を高めます。

- ・チャレンジオフィスあきた入居者等支援経費（1,557千円、P9）
- ・中小企業金融対策事業（4,247,280千円、P10）
- ・対岸経済交流事業（14,474千円、P11）
- ・秋田市貿易振興ビジョン策定準備経費（2,500千円、P11）
- ・秋田港コンテナ航路開設促進事業（750千円、P11）
- ・6次産業化普及・啓発事業（1,820千円、P12）
- ・6次産業化地域資源発掘事業（2,113千円、P12）
- ・6次産業化起業・事業拡大支援事業（11,825千円、P12）
- ・園芸作物生産振興事業（22,313千円、P13）
- ・園芸作物担い手育成事業（1,047千円、P13）
- ・園芸作物販売促進支援事業（1,880千円、P13）
- ・園芸振興拠点施設整備事業（288,113千円、P14）

【観光あきた維新】(137,980千円)

有形・無形の本市の魅力ある観光資源を磨き上げるとともに、旅行者ニーズに的確に対応した、新たな視点と柔軟な発想によるオリジナリティーあふれる観光戦略を打ち出し、観光都市としての魅力を高め交流人口の増加を図ります。

- ・都市・農村交流促進事業 (300千円、P15)
- ・**新** 秋田市観光振興協働交付金 (64,415千円、P16)
- ・まちあるき観光推進事業 (1,418千円、P16)
- ・観光プロモーション事業 (8,290千円、P17)
- ・**新** ウェルカムミュージック事業 (3,000千円、P17)
- ・DESTINATIONキャンペーン推進事業 (25,470千円、P17)
- ・動物園にぎわい創出事業 (6,924千円、P18)
- ・**新** 大森山動物園開園40周年記念事業 (2,700千円、P18)
- ・道の駅「あきた港」にぎわい創出事業 (1,613千円、P19)
- ・史跡秋田城跡歴史資料館(仮称)整備事業 (5,187千円、P46)
- ・国指定名勝如斯亭庭園保存整備事業 (18,663千円、P46)

【環境立市あきたの実現】(660,959千円)

積極的な地球温暖化対策に加え、本市の恵まれた自然環境を活かしながら、様々な環境関連施策を総動員し、環境分野における本市のブランドイメージを高めるとともに、環境と経済の好循環を生み出します。

- ・排泄物有効活用事業 (6,000千円、P18)
- ・エコ動物園推進事業 (3,538千円、P18)
- ・住宅用太陽光発電普及促進事業 (31,207千円、P23)
- ・あきたスマートシティ・プロジェクト推進事業 (57,052千円、P23)
- ・**新** メガソーラー事業 (36,900千円、P23)
- ・オフセット・クレジット制度活用推進経費 (1,545千円、P23)
- ・町内防犯灯LED化事業 (200,000千円、P31)
- ・コミュニティ施設再生可能エネルギー等導入事業 (37,604千円、P44)
- ・市民サービスセンター再生可能エネルギー等導入事業 (2,686千円、P45)
- ・市立体育館再生可能エネルギー等導入事業 (54,178千円、P49)
- ・中学校再生可能エネルギー等導入事業 (110,909千円、P53)
- ・新庁舎再生可能エネルギー等導入事業 (119,340千円、P54)

【エイジフレンドリーシティの実現】(579,555千円)

エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしいまち）を目指し、高齢者はもちろん障がい者や子育て中の親、子どもなど、誰にでも優しいまちづくりを進めます。

- ・ 高年齢者就業機会確保事業費補助金（7,100千円、P10）
- ・ 都市公園バリアフリー化事業（3,200千円、P25）
- ・ バス交通総合改善事業（161,100千円、P29）
- ・ 要援護者支援体制整備事業（3,761千円、P37）
- ・ 高齢者コインバス事業（98,336千円、P43）
- ・ エイジフレンドリーシティ構想推進事業（6,802千円、P43）
- ・ 介護支援ボランティア制度運営経費（7,580千円、P43）
- ・ 傾聴ボランティア養成事業（1,089千円、P43）
- ・ 地域包括支援センター運営事業（290,587千円、P44）

【次世代の育成支援】(285,997千円)

若者の経済的基盤が不安定な状況や、子育てしながら就業の機会を継続することが困難な状況、育児に関する不安感・負担感など、結婚や出産に対する希望の実現を阻む障壁を社会全体で取り除いていくことにより、子どもを産み育てやすい社会の実現を目指します。

- ・ 若年者就業支援事業（9,002千円、P11）
- ・ **新** フレッシュマン就労継続サポート事業（3,000千円、P11）
- ・ 家族・地域の絆づくり推進事業（4,135千円、P36）
- ・ 「あきた結婚支援センター」運営経費負担金（1,098千円、P36）
- ・ 地域子育て支援ネットワーク事業（1,902千円、P37）
- ・ **新** ファミリー・サポート・センター利用料助成事業（2,544千円、P38）
- ・ 幼児フッ化物塗布事業（5,656千円、P39）
- ・ **新** 幼児発達支援事業（2,800千円、P39）
- ・ **新** 認定等保育施設保育料助成事業（20,494千円、P41）
- ・ **新** ブックスタート推進事業（4,434千円、P41）
- ・ 放課後児童健全育成事業（79,539千円、P49）
- ・ 放課後子ども教室推進事業（47,338千円、P49）
- ・ **新** 上北手児童館（仮称）整備事業（86,222千円、P49）
- ・ **新** 幼稚園預かり保育料助成事業（17,833千円、P50）

主な施策・事業

主な施策は、「県都『あきた』成長プラン」推進計画に掲げる次の5つの将来都市像に沿って分類しています。

(1) 豊かで活力に満ちたまち

産業振興により地域経済を活性化し、雇用とにぎわいを創出することにより都市としての求心力を高め、多様な交流や連係を構築し、県都としての周辺地域の発展を牽引する「豊かで活力に満ちたまち」を目指します。

(主な99事業、7,281百万円を掲載)

(2) 緑あふれる環境を備えた快適なまち

利便性の高い都市基盤を整備しながら、本市の住みよい環境を保全し次世代へ継承することで、いつの時代においても、「緑あふれる環境を備えた快適なまち」を目指します。

(主な60事業、9,884百万円を掲載)

(3) 健康で安全安心に暮らせるまち

生活の危険を回避できる十分な体制を整備し、市民が健やかな心身を保ちながら、「健康で安全安心に暮らせるまち」を目指します。

(主な41事業、30,412百万円を掲載)

(4) 家族と地域が支えあう元気なまち

家族・地域・人の絆のもと、すべての市民が主人公として充実した生涯を送ることができる「家族と地域が支え合う元気なまち」を目指します。

(主な79事業、5,911百万円を掲載)

(5) 人と文化をはぐくむ誇れるまち

歴史や文化をいかした魅力あるまちづくりを進めるとともに、生涯にわたり学習・文化・スポーツ活動に取り組める環境の中で、誰もが目標に向かって成長し、希望に満ちた生活を送ることができる「人と文化をはぐくむ誇れるまち」を目指します。

(主な67事業、2,652百万円を掲載)

※ 事業名の前の **新** は新規事業を、**[成]** は成長戦略に位置づけた事業を表しています。

(単位：千円)

1章 豊かで活力に満ちたまち

1節 商工業の振興

【1項 企業立地、事業拡大の推進】

- | | |
|---|----------------|
| 1 企業誘致活動費（商工部） | 6,944 |
| 既存誘致企業の新増設や新規企業の立地を促進するため、情報収集と首都圏企業等への訪問誘致活動を行う。 | |
| 2 商工業振興奨励措置事業（工業振興費）（商工部） | 629,011 |
| 既存企業の振興や優良企業の誘致による企業集積、雇用の拡大をはかるため、工場等の新増設に対する助成を行う。 | |
| ・操業促進助成 | 14社 |
| ・用地取得助成 | 3社 |
| ・環境整備助成 | 3社 |
| ・雇用促進助成 | 14社 |
| ・市内企業競争力強化助成 | 4社 |
| 3 商工業振興奨励措置事業（商業振興費）（商工部） | 40,357 |
| 市内経済の活性化と雇用機会の拡大をはかるため、がんばる地元企業が行う小売商業施設の新増設等の設備投資に対し、資金面からの支援を行う。 | |
| ・環境整備助成 | 1社 |
| ・雇用促進助成 | 2社 |
| ・市内企業競争力強化助成 | 2社 |
| 4 チャレンジオフィスあきた運営経費（商工部） | 36,263 |
| 新規創業者等に、通信インフラ等を整備した快適な環境である創業支援室を低料金で提供し、起業化や企業活動の活性化、新たなビジネスチャンスの創出を支援する。 | |
| 5 [成] チャレンジオフィスあきた入居者等支援経費（商工部） | 1,557 |
| 起業を目指す新規創業者や創業間もない企業、新分野進出をはかる企業等に対し、事業に必要な知識、ノウハウといったソフト支援サービスを行う。 | |
| 6 七曲臨空港工業団地振興事業（商工部） | 7,400 |
| 旧河辺町が秋田県と締結した協定に基づく市町合併前の上水道使用料金を維持するため、誘致企業等へ上水道使用料金の一部を補助する。 | |
| 7 在京経済人懇談会開催経費（商工部） | 1,343 |
| 本市の産業振興に向け、秋田商工会議所とともに、本市に関わりのある在京経済人等を招いての懇談会を開催する。 | |

【2項 市内企業の活性化の推進】

- | | |
|--|------------------|
| 1 [成] 中小企業金融対策事業（商工部） | 4,247,280 |
| <p>中小企業の経営基盤の強化をはかるため、金融機関に融資原資を預託し、信用保証協会の信用保証付きの長期・低利の融資あっせんを行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・一般事業資金・小口零細企業資金・創業資金・産業活力創造資金 | |
| 2 中小企業融資あっせん事業（商工部） | 397,873 |
| <p>新規設備投資事業や市が特定する工業団地等の用地を取得をする中小企業者（製造業、製造小売業等）を対象に、長期低利な融資あっせんおよび利子補給を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・中小製造業設備資金・中小企業用地取得資金 | |
| 3 商業関係団体助成事業（商工部） | 11,100 |
| <p>秋田商工会議所・河辺雄和商工会が実施する市内中小企業者の経営の改善発達および経営基盤の強化をはかる事業に対して補助する。</p> | |
| 4 商店街振興事業（商工部） | 13,186 |
| <p>地域の特色を活かした魅力ある商店街づくりを促進するため、各種施策により総合的に支援する。</p> <ul style="list-style-type: none">・商店街振興事業資金貸付事業・商店街ソフト事業・商店街街路灯等電気料補助事業・商店街共同施設設置事業・商店街空き店舗対策事業 | |
| 5 新 経済活動活性化情報発信事業（商工部） | 9,692 |
| <p>企業間取引の活性化および販路拡大を促進するため、商工部ホームページの利便性を向上させ、企業間のマッチアップ等をはかる。</p> <p>また、各商店街のイベント情報等を随時発信することで、商店街と地元企業等の連携した活動を促進する。</p> | |

【3項 雇用拡大の推進】

- | | |
|--|---------------|
| 1 [成] 高齢者就業機会確保事業費補助金（商工部） | 7,100 |
| <p>本市が進めるエイジフレンドリーシティ構想の実現に向けて、高齢者の経験や技能を活かした就業の機会を確保するため、(社)秋田市シルバー人材センターに対して補助を行う。</p> | |
| 2 秋田市シルバー人材センター貸付金（商工部） | 15,000 |
| <p>(社)秋田市シルバー人材センターの再建を支援する特別措置として無利子貸付を実施する。</p> | |

- | | |
|--|----------------|
| 3 [成] 若年者就業支援事業（商工部） | 9,002 |
| <p>高校生を対象とした就職支援講座や自立を目指す若年者を対象とした講演会を実施する。</p> <p>また、若年の求職者が就職のために資格を取得した際の費用を補助する。</p> | |
| 4 [新] [成] フレッシュマン就労継続サポート事業（商工部） | 3,000 |
| <p>新卒新入社員の不安や悩みを横のつながりをもって早期に解消することによって早期離職を抑制するため、「(仮称)フレッシュマンの集い」を開催する。</p> | |
| 5 労働者福祉対策事業（商工部） | 160,000 |
| <p>勤労者の生活安定をはかるため、東北労働金庫に生活資金貸付の原資を預託する。</p> | |
| 6 勤労者福祉サービス事業（商工部） | 12,500 |
| <p>秋田市勤労者福祉サービスセンター（ワークパル）の事業運営を支援する。</p> | |

【4項 貿易と物流の拡大】

- | | |
|--|---------------|
| 1 [成] 対岸経済交流事業（商工部） | 14,474 |
| <p>民間団体が中国南寧市に開設した秋田産品の海外営業拠点となる秋田ショップの運営を支援するほか、台湾や韓国などで開催される博覧会やフェア等に参加し、東アジア地域における市場開拓の支援を実施する。</p> | |
| 2 [成] 秋田市貿易振興ビジョン策定準備経費（商工部） | 2,500 |
| <p>次期貿易振興ビジョン策定に向け、国際教養大学東アジア調査研究センターに委託し、本市の輸出促進戦略等を含む提言書を作成する。</p> | |
| 3 [成] 秋田港コンテナ航路開設促進事業（商工部） | 750 |
| <p>秋田港の利活用と物流活発化を促進するため、秋田港の国際コンテナ貨物の利用促進に向けた支援を行う。</p> | |
| 4 貿易産業振興事業（商工部） | 1,471 |
| <p>県や経済団体等が実施する海外経済ミッション等に参加する。</p> | |
| 5 [新] 地方卸売市場活性化事業（農林部） | 3,500 |
| <p>指定管理者に、市場の活性化をはかるための環境整備等を委託する。</p> | |
| 6 [新] 地方卸売市場施設整備事業（農林部） | 27,030 |
| <p>老朽化した施設の延命や環境の向上をはかる改修等を行うほか、空室等を有効活用するための内部改修を行う。</p> | |

2節 農林水産業の振興

【1項 農林水産業経営の確立と食料の安定供給】

- | | |
|--|----------------|
| 1 農地流動化地域総合推進事業（農林部） | 289 |
| 農地の利用改善、農地保有合理化など経営基盤の強化を促進するため、農地の利用調整により担い手への利用集積を進める。 | |
| 2 優秀農家表彰事業（農林部） | 296 |
| 「あきたファーマーズアワード表彰式」において、優れた農業者等を表彰し、その成果を普及・啓発するとともに、農業に対する関心を高めるため、農業に関連した小学生の絵画を表彰する。 | |
| 3 農業経営安定資金預託金（農林部） | 400,000 |
| 原資をJA新あきたに預託し、低利で円滑な農業経営資金の融資を行う。 | |
| 4 [成] 6次産業化普及・啓発事業（農林部） | 1,820 |
| 農業者等の所得向上や雇用の創出、地域産業の活性化をはかるため、6次産業化に取り組む人材の育成や普及・啓発を行う。 <ul style="list-style-type: none">・6次産業化シンポジウムの開催・人材育成研修の実施・6次産業化事例研究学習会の開催 | |
| 5 [成] 6次産業化地域資源発掘事業（農林部） | 2,113 |
| 6次産業化に資する地域資源（商品、産品、事業体）を発掘、育成する。 <ul style="list-style-type: none">・高校生による「17歳の6次産業化プロジェクト」・市内大学との連携による「秋田市土産品開発プロジェクト」 | |
| 6 [成] 6次産業化起業・事業拡大支援事業（農林部） | 11,825 |
| 農業者等の所得向上や雇用創出をはかるため、6次産業化を支援する。 <ul style="list-style-type: none">・専任指導員の雇用・活動推進経費・農産品加工施設の新設、増改築および農家レストラン等の整備・商品開発等に対する助成・秋田市6次産業化懇話会の運営 | |
| 7 担い手育成・確保事業（農林部） | 2,127 |
| 将来の農業を担う人材を確保するため、経営改善指導とともに、担い手の掘り起こし活動や新規就農者への支援を行う。 | |
| 8 新規就農支援事業（農林部） | 13,775 |
| 将来の本市農業を支える担い手の育成・確保をはかるため、農業で自立しようとする意欲あふれる新規就農予定者への支援を行う。 <ul style="list-style-type: none">・フロンティア農業者研修・新規就農総合支援事業・農業経営テイクオフ支援事業 | |
| 9 土地利用型農業生産振興事業（農林部） | 1,100 |
| 稲作の低コスト生産および大豆の産地化と品質向上を推進するため、農業機械等の整備に必要な経費を助成する。 | |

10 地産地消推進事業（農林部）	372
地場産物の消費拡大をはかるため、市内農産物・加工品の直売活動や、学校給食における市内産農産物の供給拡大により地産地消を推進する。	
11 [成] 園芸作物生産振興事業（農林部）	22, 313
本市の戦略作物として位置づける園芸作物の生産振興に関する指導・相談体制を整備するとともに、生産基盤の整備や設備等の導入を支援する。	
12 [成] 園芸作物担い手育成事業（農林部）	1, 047
稲作依存型の農業構造からの脱却と農業所得の向上安定化を目指す園芸作物生産への取組を強化するため、講習会や視察研修等を実施し、園芸作物の生産に取り組む農業者を育成する。	
13 [成] 園芸作物販売促進支援事業（農林部）	1, 880
園芸作物の販売促進のため、販路開拓等を行うほか、秋田市産園芸作物の流通拡大に向けた取組を支援する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・既存販路活用補助金 ・野菜残留農薬等検査費補助金 	
14 重点品目産地づくり支援事業（農林部）	16, 310
転作田を活用して、市の重点推進作物等および学校給食用の野菜等を生産する販売農家に対し助成する。	
15 経営所得安定対策推進事業（農林部）	19, 240
経営所得安定対策にかかる申請書類等の取りまとめや作付面積等の確認を実施する。	
また、秋田市農業再生協議会が実施する取組に要する経費を助成する。	
16 稲作・大豆生産振興事業（農林部）	634
良質米等の生産による農業所得の向上と安定化を目指すため、稲作・大豆作物の生産振興に向けた支援・指導を行う。	
17 農業法人経営支援事業（農林部）	13, 548
法人経営の安定化や複合化および多角化などの取組を支援するため、農業法人の経営規模拡大に必要な農業用機械および施設の導入に対する助成を行う。	
18 農地集積促進事業（農林部）	4, 795
地域の中心となる経営体への農地の集積や連担化が円滑に進むようにするため、農地集積に協力する者に対して支援を行う。	
19 [成] 地域ブランド化推進事業（農林部）	500
市内産農畜産物の消費拡大や園芸作物の出荷額向上をはかるため、PRイベントの開催などにより、地域ブランド化を推進する。	

20 [成] 園芸振興拠点施設整備事業（農林部）	288, 113
新規就農者の育成と園芸作物の生産拡大に向けた園芸振興拠点施設を旧農業試験場跡地（仁井田字小中島地内）に整備する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・総事業費 約7億円 ・事業期間 平成24～26年度 ・利用面積 8.9ha ・25年度事業 整備内容 管理エリア、研修・展示エリア、営農エリアの造成、管理棟の建設等 	
21 家畜衛生対策事業（農林部）	2, 435
家畜疾病防止および衛生管理、家畜伝染病の予防、妊娠鑑定による空胎の防除をはかるため、獣医師による定期的な畜産農家巡回や家畜伝染病の予防接種の経費を助成する。	
22 優良素牛等導入事業（農林部）	4, 015
畜産農家の経営安定のため、肉用牛の優良子牛の導入や受精卵移植および乳用牛の優良雌牛導入に必要な経費を助成する。	
23 畜産生産拡大施設等整備支援事業（農林部）	2, 734
畜産の生産性向上のため、飼料増産に要する機械等の整備に必要な経費を助成する。	
24 栽培漁業定着推進事業（農林部）	324
沿岸漁業におけるガザミの資源維持・増殖を促進し、漁獲量の安定化をはかるため、ガザミ種苗の放流経費を助成する。	
25 内水面資源維持対策事業（農林部）	2, 201
内水面漁業の経営安定と資源維持をはかるため、漁業権設定河川における稚魚放流事業に助成する。	
また、環境保全意識を醸成するとともに憩いの場を提供するため、その他河川において市民参加による稚魚放流を行う。	
26 漁船泊係留施設修繕経費（農林部）	370
雄物川河口にある漁船泊係留施設利用者の安全確保と事故防止のため、係留用コンクリート柱と進入防止柵を修繕する。	
27 農道舗装事業（農林部）	7, 600
<ul style="list-style-type: none"> ・継続地区 豊岩豊巻、下新城小友、金足鳩崎、太平八田 ・舗装延長 L=600m 	
28 市単独土地改良事業補助金（農林部）	12, 480
国・県の補助対象外の小規模土地改良事業に対し助成する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・水路改修7箇所、揚水機2箇所、水門改修1箇所、ため池改修1箇所 	
29 県営土地改良施設等整備事業負担金（農林部）	18, 885
生産基盤の整備や災害の防止をはかるため、ほ場、用排水路、ため池等の整備を行う県営事業の一部を負担する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ほ場整備 雄和平沢、雄和左手子、河辺赤平 ・ため池等 金足片田杉沢、雄和釜ヶ沢、雄和芝野、河辺寺田 ほか 	

30 土地改良施設管理費補助金（農林部）	1,078
農業生産や多面的機能を有する土地改良施設の機能維持をはかるため、土地改良区等が管理する施設の整備に助成する。	
31 県単局所防災事業（農林部）	7,800
山地崩壊による公共施設および人家被害を未然に防止するため、保全施設を設置する。	
・実施地区 雄和碓田字段ノ前	
・本年度事業 のり枠工 A=200㎡	
32 森林整備地域活動支援事業（農林部）	22,900
森林経営計画および計画作成時の間伐実施調査を支援する。	

【2項 豊かな農山村の形成】

1 [成] 都市・農村交流促進事業（農林部）	300
都市と農村の共生・交流を促進するため、都市・農村交流活動への支援や体験・交流のための企画の検討などを行う。	
2 環境保全型農業直接支援対策事業（農林部）	800
本市の良好な自然環境を守り、環境保全に効果の高い営農活動の普及推進をはかるため、環境保全型農業に取り組む農業者に対する支援を行う。	
3 中山間地域等直接支払交付金（農林部）	1,441
生産条件が不利な状況にある中山間地域において、農業生産活動を維持しながら多面的機能を確保するため、協定を締結し農業生産活動を続ける集落に交付金を支払う。	
4 農地・水・農村環境保全向上活動支援事業（農林部）	9,119
農地・農業用水等の資源の良好な保全と質的向上をはかる地域ぐるみの共同活動を支援する。	
・共同活動支援交付金 15地区	
・向上活動支援交付金 6地区	
5 森林環境保全整備事業（農林部）	4,047
森林の生産性と公益的機能の向上のため、緊急に間伐が必要な森林において、間伐経費の一部を助成する。	
・間伐補助 A=140ha	
6 森林病虫害等防除事業（農林部）	29,618
松くい虫被害で枯れた松の伐採や薬剤散布により被害の拡大を防止するほか、共同防除を実施する町内会に薬剤を交付する。	
また、被害の拡大を防止するため、カシノナガキクイムシ（ナラ菌）被害で枯れたナラ類木の処理を行う。	
7 有害鳥獣駆除捕獲対策事業（農林部）	1,711
人身および農作物への被害を防止するため、猟友会と連携をはかりツキノワグマの捕獲やカラス等の駆除を実施する。	

8 ヤマビル被害防止対策事業（農林部）	537
ヤマビルの生息域が住宅地周辺にまでおよんでいることから、住民の吸血被害を防止するため、関係町内会に薬剤を交付し、ヤマビルの駆除を行う。	
・金足黒川、下新城小友、上新城	
9 水と緑の森づくり事業（農林部）	16,798
マツ林・ナラ林の健全化をはかるため、「秋田県水と緑の森づくり税」を活用した事業として被害木を伐採する。	
・マツ林・ナラ林等健全化整備事業 調査47.25ha、伐採3,152m ³	
10 森林管理長期委託制度導入調査経費（農林部）	2,365
林地の荒廃など山林所有者の抱える課題と森林資源の活用を一連の課題と捉え、新たな「森林管理モデル」を構築するため「森林管理長期委託制度」の導入調査を行う。	
11 市有林整備加速化事業（農林部）	6,357
市有林の造林木の良質化と森林の公益的機能の高度発揮をはかるため、間伐等を実施する。	
12 造林事業（農林部）	13,713
造林木の良質化と森林の公益的機能の高度発揮をはかるため、枝打ちや除間伐を実施する。	
・市有林面積 2,735ha	
・除 伐 1.50ha	
・間 伐 83.66ha	
・枝 打 1.50ha	

3節 交流人口の拡大

【1項 観光振興の推進】

1 各市民サービスセンター地域振興費（地域資源）（市民生活部）	21,413
観光誘客および交流人口の拡大による地域活性化をはかるため、地域の観光イベントの開催を支援する。	
(1) 西部市民サービスセンター 13,100	
(2) 北部市民サービスセンター 7,233	
(3) 雄和市民サービスセンター 1,080	
2 新[成] 秋田市観光振興協働交付金（商工部）	64,415
各種観光振興事業を実施するため、(財)秋田観光コンベンション協会に対して交付金を交付する。	
3 [成] まちあるき観光推進事業（商工部）	1,418
観光客の本市への滞在促進や地域経済活性化のため、史跡や文化財、歴史、食文化などの観光資源を線で結び、本市の生活文化などを体験する「まちあるき観光」の推進をはかる。	

4 [成] 観光プロモーション事業（商工部）	竿燈公演を核とした誘客キャンペーンイベントを展開する。	8,290
5 [成] デスティネーションキャンペーン推進事業（商工部）	「秋田デスティネーションキャンペーン（DC）」の推進に向け、県および各市町村等と連携した取組を進めるとともに、本市への誘客イベントやキャンペーンなどを実施する。 ・秋田の食や祭りをテーマにしたイベント ・観光客歓迎の装飾設置 ・首都圏集中キャンペーン ・JR特別企画関連イベント ・DC推進協議会負担金の拠出	25,470
6 新 [成] ウェルカムミュージック事業（商工部）	好感の持てる秋田の第一印象と、おもてなしの向上をはかるため、観光客の玄関口である秋田駅と秋田空港において、秋田らしいイメージを醸し出す秋田民謡などを歓迎音楽として放送する。	3,000
7 新 デスティネーションキャンペーン案内体制整備事業（商工部）	秋田のイメージアップを図り、今後の誘客およびリピート化に繋げるため、デスティネーションキャンペーン本番で訪れる観光客に対し、秋田らしさを積極的に出し、的確で丁寧な観光案内を行う。	6,039
8 新 観光おみやげ等情報発信事業（商工部）	秋田の認知度アップを図り、新たな販路の拡大をはかるため、本市の各種特産品等を調査・発掘し、観光おみやげ品として全国に向け情報発信する。	11,148
9 竿燈まつり振興事業（商工部）	秋田竿燈まつり（開催日：8月3日～6日）の保存および振興等をはかるため、竿燈まつり開催事業を支援する。	15,675
10 ヤートセ秋田祭支援事業（商工部）	ヤートセ秋田祭の運営と振興等をはかるため、ヤートセ秋田祭実行委員会に対し補助金を交付する。	1,000
11 韓国便誘客促進事業（商工部）	秋田ソウル国際定期便を利用した韓国からの誘客促進をはかる。 ・韓国エージェントに対する秋田旅行商品造成の働きかけ ・販売宣伝支援	2,000
12 観光施設整備等経費（商工部）	平成20年度策定した「秋田市観光施設再編方針」に基づき、施設の再編をはかるため、河辺・雄和地域の観光施設について、計画的に修繕を行い、利用者の安全確保と利便性の向上に努める。	15,038
13 工芸品振興事業（商工部）	秋田市の工芸品のPRおよび販路拡大を目的とした支援等を行う。	934

<p>14 [成] 排泄物有効活用事業（商工部） 動物園で飼育している草食動物の糞類を活用し、良質な堆肥生産を行うとともに、循環型の有効資源としての利用をはかるため、生産された農作物を動物の飼料として購入する。</p>	<p>6, 000</p>
<p>15 [成] 動物園にぎわい創出事業（商工部） より一層のにぎわい創出を推進し、観光施設として交流人口の拡大を目指すため、動物展示の工夫や解説サービスの充実、イベントの開催など魅力アップサービスの更なる充実および隣県への宣伝強化などを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 展示施設の改良 ・ 情報板設置による情報提供サービスの充実 ・ 美大デザインによるイメージキャラクターの作成 ・ 隣県へのプロモーション活動 	<p>6, 924</p>
<p>16 [新][成] 大森山動物園開園40周年記念事業（商工部） 動物園および大森山公園全体の活性化をはかるため、「つながり」をテーマとし、40年の歩みの整理と記録の保存に努め、今を祝い、未来に繋げるための事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開園40周年を祝う会および前夜祭 ・ 記念誌等および記念フォトブックの作成販売 	<p>2, 700</p>
<p>17 動物園施設等整備事業（商工部）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自家用発電機の購入 ・ 下水道接続工事（2期） ・ 塩曳潟護岸改修工事 	<p>28, 465</p>
<p>18 [成] エコ動物園推進事業（商工部） 下水道使用料の縮減をはかるため、動物水槽排水の雨水排出への切替工事を行うとともに、雨水の混入する汚水管の入れ替えと雨水集水管の設置を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 汚水管入替および水槽排水切替工事 	<p>3, 538</p>
<p>19 千秋公園整備事業（建設部） まちなかの緑と歴史的な資源を活かし、市のシンボルにふさわしい公園づくりを目的として、園内の環境整備工事等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業期間 平成3年度～ ・ 公園開設面積 16.4ha ・ 25年度事業 環境整備工事等（樹名板設置など） 	<p>1, 700</p>
<p>20 [成] バス車両活用情報発信事業（都市整備部） 秋田らしさをイメージさせるイラスト等でラッピングした路線バス15台の運行を継続するとともに、企業等が行うラッピング経費の一部に対し補助する。</p>	<p>3, 500</p>

【2項 にぎわいの創出】

- | | |
|--|----------------|
| 1 [成] スポーツホームタウン推進事業（企画財政部） | 7,805 |
| 地域に密着したトップスポーツクラブを核としたまちづくりを推進し活性化をはかるため、ホームゲームPRや各クラブの活動支援を行い、市民が地元クラブを応援する機運を高め、にぎわいを創出する。 <ul style="list-style-type: none">・トップスポーツクラブへのスポンサー補助・小中学生との交流活動費補助・ユニフォーム型バナー、のぼりの掲出によるチームPR・商店街と連携したバナー掲出によるホームゲームPR | |
| 2 [成] 中心市街地にぎわい創出事業（企画財政部） | 29,989 |
| 中心市街地の魅力アップと継続的にぎわい創出をはかるため、エリアなかいちを拠点として、幅広い市民が集い、世代を超えた文化や交流の場となるよう、イベント等様々な取組を実施するとともに、にぎわい交流館等の情報発信機能を充実させる。 <ul style="list-style-type: none">(1) 秋田中央街地にぎわい創出文化プロジェクト 3,000(2) 中心市街地まちづくりイベント助成事業 5,000(3) 新 にぎわい交流館開館1周年記念イベント開催 3,000(4) 新 まちなかプロジェクトチーム活動費負担金 1,000(5) 新 あきたアートプロジェクト 5,000(6) 冬期にぎわい創出事業 9,915(7) 情報コンテンツ更新 2,800 | |
| 3 [成] 官民連携秋田駅周辺活性化事業（市民生活部） | 9,500 |
| 駅周辺の魅力向上とにぎわいを生み出すため、アルヴェを主会場として、JR・NHK等と官民連携イベントを行う。 | |
| 4 [成] 中心市街地商業集積促進事業（商工部） | 194,110 |
| 更なる中心市街地の賑わいを創出するため、融資あっせん制度と補助制度により、商業集積を促進し、空き店舗、空きテナントを解消する。 | |
| 5 [成] 道の駅「あきた港」にぎわい創出事業（商工部） | 1,613 |
| 道の駅「あきた港」のにぎわい創出に向け、セリオンリスタを会場に「マルシェ de ポート土崎」を引き続き開催するとともに、利用者の利便性向上のための取組を行う。 | |
| 6 みなとオアシス担い手育成事業（商工部） | 900 |
| 秋田港海の祭典行事や豪華客船歓迎行事等への支援を行い、秋田港でのにぎわいを創出する。 | |
| 7 新 「海フェスタ」開催経費（商工部） | 4,000 |
| 平成25年7月13日から7月28日までの16日間、秋田市、男鹿市、潟上市、三種町、大潟村の5市町村で開催される「海フェスタ」に負担金を拠出し、本市独自イベントを実施する。 | |

- | | |
|---|-----------------------|
| <p>8 [成] 中心市街地活性化基本計画推進経費（都市整備部）</p> <p>認定中心市街地活性化基本計画の計画期間を延長し、同計画に掲げる個別事業の着実な実施を通じて、定量指標の各目標が達成できるよう、その確認を含めたフォローアップを行う。</p> | <p>4,500</p> |
| <p>9 [成] にぎわい交流館等施設管理費（都市整備部）</p> <p>にぎわい交流館および中通一丁目自動車駐車場の管理運営を指定管理者に委託するとともに、共用部分の維持管理費の一部を負担する。</p> | <p>148,310</p> |
| <p>10 [成] 油谷コレクション活用推進事業（都市整備部）</p> <p>平成24年度中に分類・整理等が完了したコレクションを、保管場所である旧金足東小学校において展示・公開するとともに貸出しを行う。
また、中心市街地においても定期的にコレクションを展示する。</p> | <p>13,142</p> |
| <p>11 [成] 中心市街地循環バス運行事業（都市整備部）</p> <p>秋田駅周辺とエリアなかいちで創出されたにぎわいを中心市街地全体に波及させることで中心市街地の一体的活性化をはかるため、平成24年度に試験運行した中心市街地循環バスを継続運行する。</p> | <p>8,491</p> |

2章 緑あふれる環境を備えた快適なまち

1節 環境との調和

【1項 環境保全の推進】

- | | |
|---|--------------|
| 1 自然環境保護の推進（環境部） | 659 |
| 多様で豊かな自然環境を保全・回復・創出するために必要な調査や情報提供を行うとともに、本市の豊かな自然環境を環境学習・環境活動へ活用する取組を進める。 | |
| 2 大気中のアスベスト濃度の監視および発生抑制（環境部） | 1,601 |
| ・大気中のアスベスト濃度のモニタリング（市内2地点）
・特定粉じん排出等作業の監視（立入検査、周辺調査） | |
| 3 環境教育・学習の推進（環境部） | 1,921 |
| 持続可能な未来を担う環境にやさしい人づくりを進めるため、環境学習の場を支援すると同時に、子どもから大人まで幅広い年齢層を対象に、環境に対する意識の向上をはかるための各種取組を行う。
・学習会支援、環境学習副読本製作、親子環境教室 | |

【2項 循環型社会の推進】

- | | |
|---|---------------|
| 1 資源集団回収推進事業（環境部） | 16,454 |
| 廃棄物の適正分別によるごみの減量とリサイクルの推進をはかるため、地域住民が自主的に地域の資源化物を回収する集団回収の実施団体および回収業者に対し奨励金を交付する。 | |
| 2 ごみ減量・分別啓発事業（環境部） | 2,956 |
| 市民、事業者に対し、ごみ減量・リサイクルへの取組を促す啓発活動を行う。
(1) 家庭系ごみ減量・分別啓発事業
・ごみ減量・分別井戸端会議等の開催
(2) 事業系ごみ減量・分別啓発事業
・事業所への訪問指導
・多量排出事業者を対象とした優良事業者表彰の実施 | |
| 3 負担軽減用ごみ袋等購入経費（環境部） | 1,220 |
| (1) 家庭系ごみ処理手数料の負担軽減措置
腹膜透析実施者やおむつを資源化物用指定ごみ袋で排出することに抵抗がある者に、年1回の申請により家庭ごみ用有料指定袋を交付する。
(2) ボランティア袋の交付
ごみ集積所の清掃やボランティア清掃用に各町内会などに対しボランティア袋を交付する。 | |

4 古紙ステーション回収システム支援経費（環境部）	14,046
古紙ステーション回収を支援し、家庭系ごみの減量推進と資源の再利用を促進する。	
5 ごみ集積所巡回事業（環境部）	3,336
ごみ集積所に関する様々な問題、特に不適正排出に対処するため、巡回パトロールと現場調査を行い改善をはかる。	
6 ごみ減量市民フォーラム開催経費（環境部）	1,668
ごみ減量の必要性について、より一層の啓発をはかるため3R月間である10月にフォーラムを開催する。	
7 家庭系ごみ処理手数料収納管理関連経費（環境部）	13,792
家庭ごみ用指定袋の小売登録事業者および卸売登録事業者から、指定袋の受注、発注および納品の数量報告を受け、数量の把握、ごみ処理手数料の徴収事務等を行う。	
また、製造登録事業者ごとの容量別家庭ごみ用指定袋について、検査機関による規格検査の実施により確認を行う。	
8 ごみ集積所設置費補助事業（環境部）	29,461
各町内等の負担軽減をはかるため、ごみ集積所の収集箱等の設置や修繕、被せネットの購入等に係る経費を補助する。	
9 生ごみ減量促進事業（環境部）	4,000
家庭系生ごみの減量を一層推進するため、家庭ごみ有料化の還元事業として生ごみを堆肥化する容器の購入に対し補助し、ごみ減量に取り組む市民を支援するとともに、家庭で手軽にできる生ごみ堆肥づくりの普及促進をはかる。	
10 一般廃棄物処理施設整備基金積立金（環境部）	200,055
家庭ごみに係るごみ処理手数料の歳入総額のおおむね2分の1の額を、処理施設の整備等関連事業に要する経費に充てるための基金に積立する。	
11 不法投棄対策経費（環境部）	14,442
パトロールや不法投棄監視員・カメラの活用、関係機関等との連絡会などにより、不法投棄の防止と早期原状回復に努める。	
<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄監視員 70名 ・委託によるパトロール 年間230日 ・監視カメラ 10台 	

【3項 地球温暖化への対応】

1 地球温暖化対策推進経費（環境部）	1,859
秋田市地球温暖化対策実行計画に基づき、市民および市内事業者等に対し、地球温暖化対策を総合的に推進する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化防止啓発 ・エコあきた行動計画の推進 ・e-市民認定システムの推進 ・地球温暖化対策実行計画の推進 	

<p>2 [成] 住宅用太陽光発電普及促進事業(環境部)</p> <p>再生可能エネルギーの利用促進による地球温暖化の防止および市民の環境保全意識の高揚をはかるため、住宅用太陽光発電システム設置者に設置費用の一部を補助する。</p> <p>・補助額＝1kWあたり 25,000円(上限額100,000円)</p>	<p>31,207</p>
<p>3 [成] あきたスマートシティ・プロジェクト推進事業(環境部)</p> <p>「あきたスマートシティ・プロジェクト基本計画」で定めた9つのプロジェクトを順次具体化し、まち全体のエネルギーの最適化と地域経済の活性化に向けた取組を実施する。</p> <p>(1) あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会運営費 事業内容や各種補助申請の検討、関係機関の役割分担等の調整を行う組織として設置した「あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会」の運営を行う。</p> <p>(2) あきたスマートシティ情報統合管理基盤運用経費 スマートシティ・プロジェクトの基幹的システム「情報統合管理基盤」の適切な運用を通じ、市有施設のエネルギー使用の分析等を通じた効果的なエネルギー管理を行う。</p> <p>(3) 地域E S C O事業 平成24年度に省エネルギー改修等を行った秋田テルサ、サンライフ秋田、保健センターおよび山王中学校の市有4施設についてE S C Oサービスを実施する。</p> <p>(4) 新 スマートシティ情報発信関連経費 スマートシティ・プロジェクトを効果的にP Rし、地元事業者の参画を促すため、商工会議所等が主催の会議等に専門家を講師派遣する。 また、地元事業者によるE S C O事業を促進させるため、市内の設備工事業を対象とした講習会を行い、E S C O事業者の育成をはかる。</p>	<p>57,052</p> <p>12,992</p> <p>32,352</p> <p>9,255</p> <p>2,453</p>
<p>4 新 [成] メガソーラー事業(環境部)</p> <p>再生可能エネルギー導入の促進と温室効果ガスの削減をはかるため、秋田市総合環境センター最終処分場跡地において、民間事業者の企画提案によるメガソーラー事業を実施する。</p>	<p>36,900</p>
<p>5 [成] オフセット・クレジット制度活用推進経費(農林部)</p> <p>環境・地球温暖化対策の重要性について市民意識の醸成をはかるため、市有林の間伐施業により認証・発行されたオフセット・クレジットの販売を推進する。</p>	<p>1,545</p>

2節 都市基盤の確立

【1項 秩序ある都市環境の形成】

- | | |
|---|----------------|
| 1 大森山公園整備事業（商工部） | 165,000 |
| <p>大森山自然動物公園整備構想に基づき、動物園と公園を計画的かつ一体的に再整備することにより、公園本来の効果向上に加え、観光拠点としての県内外からの利用者の増加を図る。</p> <ul style="list-style-type: none">・園路、広場、休養施設の整備・上水道施設整備・既存施設の解体撤去 | |
| | 875 |
| 2 緑のまちづくり活動支援基金関係経費（建設部） | |
| <p>市民自ら提案・実践する緑のまちづくり活動を支援する「緑のまちづくり活動支援基金」の管理運営費を事業実施主体である(財)秋田市総合振興公社に補助する。</p> | |
| 3 太平山リゾート公園等施設改修経費（建設部） | 9,400 |
| <p>太平山リゾート公園の主要施設であるクアドームにおいて、建築・機械設備等の経年劣化による故障や事故を未然に防ぐため、施設改修を計画的に行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・屋上防水修繕・ウォータースライダー階段修繕・各濾過器修繕・遠隔操作端末交換修繕 | |
| 4 新 太平山県立自然公園施設整備事業負担金（建設部） | 1,640 |
| <p>豪雪被害で通行不能となった太平山県立自然公園内にある弟子還沢橋について、県が実施する橋りょうの架替工事の改修費の一部を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none">・工事実施主体 秋田県・工事内容 現橋の撤去
上部工新設 木橋 トラス歩道橋 L=9.8m W=1.0m・事業費内訳 8,200千円（県負担率80% 6,560千円、市負担率20%） | |
| 5 吸収源対策公園緑地事業（建設部） | 9,400 |
| <p>「緑の基本計画」に基づき、地球温暖化対策の一層の促進をはかるため、温室効果ガス吸収源対策に資する公園緑地の再整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・事業期間 平成25年度～29年度・25年度事業 牛島第一街区公園（園路広場工 A=200㎡） | |
| 6 公園遊具施設長寿命化等整備事業（建設部） | 18,000 |
| <ul style="list-style-type: none">・事業期間 平成21年度～25年度・25年度事業 介護予防施設設置（フィットネスベンチ等 25基）
遊具施設延命化予防修繕（シーソー等 36基） | |

- 7 [成] 都市公園バリアフリー化事業（建設部）** **3, 200**
「緑の基本計画」およびエイジフレンドリーシティ構想に基づき、都市公園施設をバリアフリー化する。
・事業期間 平成20年度～25年度
・25年度事業 桜第一街区公園（フェンス整備）
- 8 [新] 都市計画図更新経費（都市整備部）** **4, 500**
都市計画基図（縮尺1/2, 500、平成14年から使用）の更新、都市計画総括図（縮尺1/25, 000（1葉）、1/10, 000（4葉））の更新・印刷を行う。
・都市計画総括図（縮尺1/25, 000の更新・印刷、1/10, 000（1葉）の更新）
- 9 [成] 景観重要建造物等保存事業費補助金（都市整備部）** **7, 000**
伝統的な町家などの歴史的建造物や樹木等を景観づくりの重要な資源と位置づけ、修理や修景等に対し補助することにより保存をはかる。
・歴史的建造物の修理、改修等への補助
※補助率 対象事業費の1/2
- 10 秋田駅東第三地区土地区画整理事業（都市整備部）** **1, 449, 888**
秋田駅周辺の道路・公園等の都市基盤施設の整備と密集市街地の土地の整形等を行い、良好かつ健全な市街地の形成をはかる。
・都市計画道路築造 3路線 L = 390m
・区画道路築造 9路線 L = 580m
・ポケットパーク整備 1箇所
・建物移転 43戸
- 11 秋田駅西北地区土地区画整理事業（都市整備部）** **162, 630**
秋田市の都心部にふさわしい機能形成をはかるための都市基盤整備を行う。
・建物移転 2戸
・JR横断部道路設計等（千秋山崎線） 1式

【2項 住宅環境の整備】

- 1 木造住宅耐震改修等事業（都市整備部）** **1, 620**
地震発生時における木造住宅の倒壊等を防止するため、秋田市耐震改修促進計画（平成19年度策定）に基づき、昭和56年5月以前に建築された木造戸建住宅の耐震改修等に対し補助する。
・耐震診断補助事業 14戸
・耐震改修計画補助事業 3戸
・耐震改修補助事業 2戸
- 2 住宅リフォーム支援事業（都市整備部）** **148, 000**
市民の居住環境の向上および建設業等関連業界への経済対策のため、自らが所有して居住する住宅のリフォーム等工事を行う者に、費用の一部を補助する。
・対象者 50万円以上のリフォーム等工事を行う者
・補助額 5万円（24年度は3万円）

- | | |
|--|---------------|
| 3 既設市営住宅耐震改修事業（都市整備部） | 28,334 |
| <p>居住者の安全を確保をするため、耐震性が確保されていない市営住宅の耐震改修工事を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象団地 旭南市営住宅（3棟52戸） <li style="padding-left: 40px;">横森市営住宅（4棟96戸） | |
| 4 既設市営住宅改修経費（都市整備部） | 45,870 |
| <p>既存市営住宅の居住性の向上や周辺環境の変化に対応するため、受水槽解体および上水道直結工事を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象団地 川尻市営住宅（7棟189戸） | |
| 5 既設市営住宅建替事業（都市整備部） | 411 |
| <p>高梨台市営住宅の建替のため、地質調査委託等を行う。</p> | |

【3項 上下水道サービスの提供】

- | | |
|--|------------------|
| 1 浄化槽設置整備事業（環境部） | 794 |
| <p>生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽の設置者に対し補助金を交付し普及を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 下水道認可区域、農業集落排水地域および公設浄化槽で整備する地域以外で、浄化槽を設置する者 ・平成25年度設置予定 2基 | |
| 2 配水管整備事業（上下水道局） | 1,730,815 |
| <p>災害に強く、より安定的な水道水の供給を目指し、老朽化した配水管の耐震管への更新を進めるとともに、漏水箇所により迅速な復旧、断水範囲の最小化、水圧・水量・水質など配水状況の詳細な把握等を可能とする「配水管網のブロック化」を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水管布設、布設替等 52路線（24,570m） | |
| 3 配水幹線整備事業（上下水道局） | 439,000 |
| <p>災害に強く、より安定的な水道水の供給を目指し、病院等の災害拠点施設や、各配水ブロックに水道水を安定的に供給するための配水幹線等の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水管布設、布設替 3路線（2,310m） | |
| 4 送配水施設整備事業（上下水道局） | 110,000 |
| <p>安定的な供給システムの構築、安全な水道水の供給を目指し、手形山配水場を安定性・機能性を兼ね備えた配水場として、長期的に活用していくため、配水流量計室電気設備工事および配水池内面補修等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配水流量計室電気設備工事 ・配水池内面補修 | |
| 5 浄水場施設改良等事業（上下水道局） | 330,000 |
| <p>災害に強く、より安定的な水道水の供給を目指し、浄水場等基幹施設の電気・機械、計装、排水処理設備等を計画的に整備更新する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊岩浄水場非常用発電機整備 | |

6 管渠建設事業（上下水道局）	1, 621, 455
生活環境の改善をはかるため、汚水管の整備を行うとともに、老朽化した下水道管の改築等を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・汚水管整備 下浜羽川・桂根、河辺等 21路線（4, 170m） ・下水道管改築等 43路線（2, 623m） 	
7 ポンプ場建設事業（上下水道局）	301, 801
ポンプ場の老朽化した施設の機能回復をはかるため、機械および電気設備を計画的に更新する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・土崎ポンプ場雨水調整池設備更新工事 ・川口ポンプ場耐震補強工事 他 	
8 処理場建設事業（上下水道局）	25, 106
処理場の老朽化した施設の機能回復をはかるため、機械および電気設備を計画的に更新する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・八橋終末処理場旧管理棟耐震設計委託 	
9 特定環境保全公共下水道事業（上下水道局）	734, 300
生活環境の改善をはかるため、汚水管の整備を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・汚水管整備 太平・柳田、仁井田横山等 10路線（5, 690m） 	
10 農業集落排水事業（上下水道局）	88, 912
(1) 農業集落排水建設事業 36, 617	
<ul style="list-style-type: none"> ・実施地区 金足地区の一部 ・事業期間 平成19年度～25年度 ・実施内容 舗装工 	
(2) 農業集落排水建設改良事業 52, 295	
<ul style="list-style-type: none"> ・雄和向野処理場の機能強化実施設計業務委託 他 	
11 浄化槽整備推進事業（上下水道局）	26, 971
生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するとともに、生活環境の改善をはかる。	
<ul style="list-style-type: none"> ・実施内容 浄化槽設置 15基、放流ポンプ 8箇所 	

【4項 道路整備の推進】

1 街路事業（建設部）	663, 600
都市における円滑な交通の確保や豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成等をはかるため、主に既成市街地内の都市計画道路の整備を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・外旭川新川線（寺内工区） L=683m W=18m ・泉外旭川線 L=600m W=25m～35m ・千秋久保田町線 L=120m W=18m ・秋田環状線（牛島駅前工区） L=660m W=16m 	
2 幹線道路整備事業（建設部）	1, 500
幹線道路網のネットワークの形成をはかることにより、地域間の連携強化や交通混雑の緩和などに資するため、主に既成市街地以外の都市計画道路の整備を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・割山南浜線（茨島工区） L=620m W=16m 	

3 道路改良事業（建設部）	133, 613
<p>安全で快適な道路環境への改善をはかるため、道路の拡幅・線形・隅切などの改良や未舗装道路の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活道路改良事業 10路線 L=729m ・鹿野戸安養寺線 L=65m ・中の沢線 L=50m 	
4 側溝改良事業（建設部）	219, 000
<p>道路の排水不良箇所の改善をはかるとともに、道路幅員を有効利用し、道路利用者の安全を確保するため、道路側溝を改良する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポプラ団地4号線ほか28路線 L=3, 900m 	
5 道路維持修繕事業（建設部）	339, 900
<p>道路の安全かつ円滑な交通を確保するため、舗装や附属施設等の修繕や補修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川尻八橋線ほか 	
6 道路橋長寿命化修繕計画策定事業（建設部）	25, 800
<p>今後老朽化する橋りょうに対応するため、地域内道路網の安全性・信頼性確保と橋りょうの延命化ならびに修繕や架け替えにかかる費用の縮減を目的に、橋りょうの長寿命化修繕計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土崎駅南跨線橋ほか 	
7 橋りょう修繕事業（建設部）	183, 130
<p>今後老朽化する橋りょうに対応するため、地域内道路網の安全性・信頼性確保と橋りょうの延命化ならびに修繕や架け替えにかかる費用の縮減を目的に策定した、橋りょうの長寿命化修繕計画に基づき橋りょうの修繕や更新を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白熊橋ほか 	
8 地下道等改修事業（建設部）	77, 600
<p>地下道等の道路施設利用者の安全性を確保するとともに、施設の延命化を目的とした維持補修を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千秋トンネル 	
9 橋りょう整備事業（建設部）	100, 000
<p>地域間交通および災害時の緊急路を確保するため、老朽化が著しく幅員が狭い橋りょうや耐荷力・耐震性の劣る橋りょうの架け替えを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本田妙法線本田橋 上部工 	
10 新 海拔表示シート設置事業（建設部）	5, 000
<p>東日本大震災の経験を踏まえ、国土交通省が打ち出した「海拔表示シートの設置方針（案）」に基づき、津波被害軽減のための方策として道路施設等に海拔情報を表示し、道路利用者への情報提供をはかる。</p>	

【5項 交通機能の充実】

- | | |
|---|----------------|
| 1 泉・外旭川新駅（仮称）整備効果等調査経費（都市整備部） | 5,000 |
| 平成24年度の調査に基づき、泉・外旭川地区への新駅設置における事業の妥当性を検証するとともに、市民ニーズを把握し、新駅構想策定について検討する。 | |
| 2 地方バス路線維持対策経費（都市整備部） | 63,632 |
| 地方バス路線の運行維持をはかるため、赤字バス路線について、国、県、市の要綱に基づき、路線バス事業者に対し助成する。 | |
| 3 [成] バス交通総合改善事業（都市整備部） | 161,100 |
| 市民の移動手段の確保と充実をはかるため、郊外部の不採算路線についてマイタウン・バスを運行するとともに、引き続き本市に適した公共交通の具体化について関係機関等と協議検討を行う。 | |
| ・マイタウン・バス運行路線 | |
| 西部線（豊岩・下浜・浜田線） | |
| 北部線（金足・下新城・上新城コース、笹岡線） | |
| 南部線（雄和A・B・川添・種平・河辺A・Bコース） | |
| 東部線（上北手・中北手・木曽石コース） | |

【6項 情報通信環境の充実】

- | | |
|--|--------------|
| 1 テレビ難視聴解消事業（市民生活部） | 5,878 |
| デジタル化により新たに発生した難視聴地域に、共同受信施設を整備し、デジタルテレビの難視聴を解消する。 | |
| ・河辺高岡地区 | |

3章 健康で安全安心に暮らせるまち

1節 安全な生活の実現

【1項 危機管理体制の確立】

- | | |
|--|---------------|
| 1 災害対策緊急救援物資備蓄事業（総務部） | 6,070 |
| 災害発生直後の市民生活を維持するため、救援物資を計画的に備蓄するとともに、小中学校等に特設公衆電話を設置する。
・パン（缶詰）6,840缶 ・白飯（粥）4,588缶 ・飲料水12,360L
・特設公衆電話 178台（小中学校等66か所） | |
| 2 災害ハザードマップ作成経費（総務部） | 8,911 |
| 県の津波被害想定の見直し結果を踏まえ、津波ハザードマップを作成し全世帯へ配布するとともに、市ホームページで情報を提供する。
また、県が実施している土砂災害警戒区域等の調査結果等を活用し、土砂災害ハザードマップを作成・配布する。 | |
| 3 防災行政無線移動系通信システム整備事業（総務部） | 10,793 |
| 新庁舎建設に合わせ、デジタル化に対応した新たな防災行政無線移動系通信システムの実施設計を行う。 | |
| 4 新 災害対策本部情報システム等整備経費（総務部） | 32,400 |
| 新庁舎内に配置する災害対策本部室に、情報伝達や被災状況の分析・判断支援などの機能を有する防災情報システムと室内設備を整備するための基本・実施設計を行う。 | |
| 5 避難標識設置経費（総務部） | 17,162 |
| 避難場所標識を整備するとともに、津波対策として、津波避難ビルや津波避難場所、避難方向（誘導）標識などを設置する。 | |
| 6 新 地域防災計画修正経費（総務部） | 11,051 |
| 県の地域防災計画の見直しと整合を図り、秋田市地域防災計画の全面的な修正を行う。 | |
| 7 感染症予防事業（保健所） | 1,369 |
| 新興感染症の発生に備え、市民への意識啓発を行うとともに、防疫体制を整備するため、職員用の個人防護具や医薬品等を確保する。 | |
| 8 河川改修事業（建設部） | 23,200 |
| 河川環境の向上をはかるため、準用河川および普通河川について、河川区域内の整備を行う。
・普通河川古川 護岸整備等L=50m（両岸）、建物調査など一式 | |
| 9 生活排水路等環境整備事業（建設部） | 50,000 |
| 市街化区域内の生活排水路として利用されている水路などの排水不良箇所の改善をはかるため、泥上げ、草刈りおよび補修やU型側溝等の整備を行う。
・排水路整備 牛島字東潟敷地内ほか4箇所 | |

- 10 浸水対策下水道事業（上下水道局）** **595, 500**
 集中豪雨による浸水被害を防ぐため、雨水管などの施設整備を行う。
 ・雨水管整備 旭南一丁目等 4路線（815m）

【2項 雪に強いまちの確立】

- 1 融雪施設改良事業（建設部）** **6, 200**
 冬期における道路交通の安全確保をはかるため、老朽化した施設の整備を計画的に行うとともに、既設施設の不具合箇所の修繕を行う。
 ・不凍液補充、漏洩箇所補修等
- 2 防雪柵等整備事業（建設部）** **56, 409**
 冬期間の道路の吹き溜まり等防止や視程障害の緩和を図り、車両および通行者の安全を確保するため、防雪柵を整備する。
 ・**新** 四ツ小屋大通1号線 L=370m
- 3 冬みち安全安心対策除雪強化事業（建設部）** **19, 457**
 除雪機械の機動力増強をはかるため、雪寒補助機械の更新や県払い下げ機械などの購入を計画的に実施する。
 ・凍結抑制剤散布車1台更新
 ・除雪グレーダ1台更新（県払い下げ）
- 4 除排雪関係経費（建設部）** **1, 000, 000**
 道路除排雪の基本計画を基に、迅速かつ効率的な道路除排雪作業を実施し、安全で円滑な冬期道路交通の確保をはかる。

【3項 防犯・交通安全体制の確立】

- 1 [成] 町内防犯灯LED化事業（市民生活部）** **200, 000**
 長寿命化と省エネ、防犯灯電気料金助成金の低減や町内会の負担軽減をはかるため、ESCO事業により平成24年度にLED化した市内約28,500灯の町内防犯灯について、平成34年9月30日までの10年間ESCO事業者が維持管理を行う。
 ・ESCO契約額 535,000千円
 ・支出年度 平成24年度～26年度
 ・維持管理期間 10年間（平成24年10月～34年9月）
- 2 まちあかり・ふれあい推進事業（市民生活部）** **68, 961**
 町内会の負担軽減と地域自治活動の促進をはかるため、町内会の地域活動の経費や、防犯灯の電気料等の一部を助成する。

2節 安心して暮らせる毎日の実現

【1項 健全な消費・生活衛生環境の確保】

- | | |
|---|---------------|
| 1 消費者行政活性化事業（市民生活部） | 3,508 |
| 消費者相談体制の維持・充実強化、消費者啓発の促進をはかる。
・消費生活相談員等レベルアップ事業
・消費者啓発事業 | |
| 2 食肉の安全性の確保（福祉保健部） | 37,099 |
| 流通する食肉の安全性を確保するため、BSEのスクリーニング検査などの食肉衛生検査を行う。 | |
| 3 衛生検査管理費（保健所） | 26,994 |
| 食品の製造・販売施設、理・美容所、公衆浴場等の監視指導および食品等の検査を計画的に実施する。
また、消費者・事業者への衛生知識の普及啓発、衛生害虫や住まいの環境に関する情報提供を推進する。 | |
| 4 動物衛生管理費（保健所） | 11,567 |
| 狂犬病予防対策をはじめとした危害防止対策を推進するため、犬や猫の飼い方教室などを通じて動物適正飼養の普及啓発をするとともに、動物の衛生管理意識の向上をはかる。 | |
| 5 栄養指導事業（子ども未来部） | 452 |
| 妊婦や乳幼児を持つ保護者が健全な食生活を実践できるよう食育の推進をはかるとともに、健康教育、健康相談を行う。 | |

【2項 保健・医療体制の充実】

- | | |
|---|----------------|
| 1 地域保健推進員活動支援事業（保健所） | 1,227 |
| 自主的に活動する地域保健推進員が、市民の疾病予防および健康づくりに積極的に取り組めるよう、活動費補助や各種研修会を実施する。 | |
| 2 健康増進事業（検診事業）（保健所） | 206,120 |
| 市民の健康増進とがん等の早期発見・早期治療のため、各種検診を実施する。
・胃がん、胸部（肺がん・結核）、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん、骨粗鬆症、歯周疾患の検診
・ 新 子宮頸がん検診時の超音波検査 | |
| 3 健康増進事業（一般健康相談教育事業）（保健所） | 1,100 |
| ・地域健康講話会、栄養改善学級等の健康教育
・歯科健康相談、食生活相談および地域での健康相談 | |
| 4 新 がん検診受診率向上事業（保健所） | 2,140 |
| がん検診受診率向上のため、胃がん検診無料クーポン券の対象者に対し、電話や文書により受診勧奨を行う。 | |

5 自殺対策事業（保健所）	3,712
<p>自殺者数の減少をはかるため、関係機関との連携を強化し、市民意識の啓発に努めるとともに、専門家による相談対応や人材育成のための講演会を開催するなど各種事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民・学・官の連携強化による推進体制の充実(ネットワーク会議など) ・ 街頭キャンペーンなどによる市民への情報提供 ・ 臨床心理士による「心のケア相談」などの相談体制の充実 ・ 心の健康づくり講演会などの開催による早期に対応できる人材の育成 	
6 地域自殺対策緊急強化事業（保健所）	4,991
<p>地域自殺対策緊急強化交付金を活用し、自殺対策事業を充実・強化するとともに、民間団体の活動を支援し、地域での自殺対策力の強化をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋田市自殺対策強化事業 ・ 新 若者相談支援事業 ・ グリーフケアワーカー育成研修事業 ・ 生活相談強化事業 ・ 地域サロン強化事業 ・ 緊急食支援事業 	
7 予防接種事業（保健所）	367,039
<ul style="list-style-type: none"> ・ 四種混合、二種混合、麻しん風しん、日本脳炎、BCG、三種混合、不活化ポリオなど 	
8 感染症予防対策等の充実（保健所）	23,808
<p>感染症の発生子防および発生時のまん延防止のため、感染症の発生動向を把握するとともに、正しい知識の普及啓発、健康診断の実施および医療費の公費負担を行う。</p>	
(1) エイズ予防対策事業	2,392
(2) 結核・感染症発生動向調査事業	4,143
(3) 感染症予防事業	1,369
(4) 結核予防費補助金	1,991
(5) 結核対策事業	6,059
(6) 結核医療費公費負担事業	7,854
9 子宮頸がん等ワクチン接種事業（保健所）	271,370
<p>子宮頸がんおよび乳幼児の重篤な感染症を予防するため、子宮頸がん予防、ヒブおよび小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を対象年齢層に全額公費負担で実施する。</p>	
10 病院法人移行準備経費（福祉保健部）	15,860
<p>市立病院の地方独立行政法人への移行に当たり、必要となるシステム構築等に関して適切な支援・助言を得るため監査法人等へコンサルティング業務を委託する。また、法人へ承継する財産の不動産鑑定を行う。</p>	

【3項 消防・救急体制の充実】

1 火災予防の促進（消防本部）	712
市民の防火意識を高め、火災を減少させるための火災予防啓発活動を行うとともに、住宅火災による死者の減少のため、住宅用火災警報器の設置対策の促進をはかる。 また、火災予防に資するため火災原因調査体制の充実強化をはかる。	
2 消防力の強化（消防本部）	234, 919
(1) 土崎消防署本署改築事業	133, 549
・本体工事および各設備工事等	
(2) 車両整備経費（常備）	87, 000
・化学消防自動車（秋田南化学）	
・消防ポンプ自動車（寺内）	
(3) 消防水利整備事業	14, 370
・消火栓新設 2 基	
・消火栓修理19基	
3 消防団組織の充実強化（消防本部）	19, 426
(1) 車両整備経費（非常備）	5, 152
・小型動力ポンプ 2 台（飯島分団鼠田班、上北手分団大戸班）	
・小型動力ポンプ積載車 1 台（河辺第三分団上三内班）	
(2) 消防団器具置場改築事業	14, 274
・太平分団十三岱班、豊岩分団小山班、金足分団大清水班	
4 救急・救命体制の整備（消防本部）	43, 866
(1) 救急業務高度化推進事業	40, 188
重度傷病者の救命率向上と後遺症の軽減をはかるため、救急救命士の計画的な養成、出動体制の強化、救急自動車および高度救命処置用資機材の更新を行う。	
・救急救命士の養成（2名）、救急隊員の養成（8名）	
・高規格救急自動車更新（河辺消防署雄和分署）	
(2) 救急業務メディカルコントロール体制運営事業	3, 628
重度傷病者に対する救命処置の質を保障するため、救急救命士教育を含むメディカルコントロール体制を強化する。	
(3) 応急手当普及啓発事業	50
市民による応急手当が救命に反映できるよう、AED設置の促進をはかるとともに、応急手当に関する知識、技術の普及啓発に努める。	
5 新 消防総合通信指令システム構築事業（消防本部）	33, 215
消防救急無線のデジタル化、消防総合通信指令システムの更新および災害監視システム改修のため、実施設計業務を委託する。	
・総事業費 約17億円	
・25年度事業 実施設計	
・26～28年度 改修工事	

【4項 社会保障制度の確保】

- 1 特定健康診査・特定保健指導事業（市民生活部）** **172, 135**
- 高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、メタボリックシンドローム対策として、特定健康診査・特定保健指導を実施し、生活習慣病の発症や重症化を防ぐ。
- ・対象者 40歳以上の国民健康保険の加入者
 - ・実施見込者数 特定健康診査 16, 573人
特定保健指導 800人
- 2 人間ドック保健事業（市民生活部）** **33, 883**
- 人間ドック実施による疾病の予防と早期発見で、国民健康保険加入者の健康保持増進と、医療費節減をはかるため、35歳以上の国民健康保険加入者が人間ドックを受診する際に受診料の7割相当額を助成する。
- ・対象者 35歳以上の国民健康保険の加入者
 - ・定員 1, 250人
 - ・助成額 受診料の7割を助成
- 3 健康診査助成事業（市民生活部）** **23, 958**
- 国民健康保険加入者の健康管理の向上をはかるため、40歳以上（子宮頸がん検診は20～39歳および40歳以上は偶数歳、前立腺がん検診は50歳以上）の加入者が、秋田市保健所で実施するがん検診を受診する際の自己負担分を助成する。
- ・対象者 40歳以上の国民健康保険の加入者
 - ・対象検診 大腸がん・胃がん・子宮頸がん・前立腺がん
 - ・助成額 自己負担額
- 4 自立支援プログラム策定実施推進事業（福祉保健部）** **23, 186**
- 生活保護受給世帯等の自立を支援するため、自立支援プログラムの一環として、専門職員を配置し助言・指導を行う。
- (1) 生活保護受給ひとり親世帯等自立支援事業 6, 246
 - (2) 就労支援員活用自立支援事業 6, 654
 - (3) ひきこもり対策自立支援事業 3, 326
 - (4) 子ども健全育成支援事業 6, 960
- 5 介護保険事業（福祉保健部・保健所）** **26, 741, 930**
- 介護サービス給付事業等を行うとともに、制度の普及啓発とサービス利用に関する情報提供や市民ニーズの把握および相談体制の充実に努める。
- (1) 保険給付費 25, 902, 442
 - (2) 地域支援事業費 481, 761
 - ア 介護予防事業
 - ・[成] 介護支援ボランティア制度運営経費 等
 - イ 包括的支援事業
 - ・[成] 地域包括支援センター運営事業 等
 - ウ 任意事業

4章 家族と地域が支えあう元気なまち

1節 家族や地域を支える絆づくり

【1項 家族・地域の絆づくりの推進】

- | | | |
|---|--|-------|
| 1 | 〔成〕家族・地域の絆づくり推進事業（市民生活部） | 4,135 |
| | 市民一人ひとりが、絆を大切にする気運を醸成するため、家族の週間にあわせ「絆のコンサート」や「ハートフル絆映画上映会」を開催するほか、小学生を対象にした学習会を行う。 | |
| 2 | 〔成〕あきた結婚支援センター運営経費負担金（子ども未来部） | 1,098 |
| | 秋田県が平成23年度から、県、市町村、協力団体を構成員として立ち上げた同センターの運営経費を負担する。 | |

【2項 男女共生社会の確立】

- | | | |
|---|---|-------|
| 1 | 男女共生推進事業（市民生活部） | 3,543 |
| | 男女共生社会の実現のため、新たに策定する「第4次秋田市男女共生社会への市民行動計画」に基づき、男女共生フォーラムや出張講座などを開催する。 | |

2節 地域福祉の充実

【1項 地域福祉の推進】

- | | | |
|---|--|--------|
| 1 | 地域福祉計画推進経費（福祉保健部） | 1,636 |
| | 地域福祉計画の重点事業を推進するため、地域福祉推進関係者連絡会や地域の担い手育成の研修会を開催する。
また、災害時の避難支援対象者の名簿等を更新するとともに、各地区における、個別避難支援プラン作成の取組を促進する。 | |
| 2 | 地域福祉計画策定経費（福祉保健部） | 1,204 |
| | ワークショップやヒアリング等による市民参加・意見聴取を実施しながら、策定委員会および庁内連絡会の開催により、第3次秋田市地域福祉計画を策定する。 | |
| 3 | 地域保健・福祉活動推進事業（福祉保健部） | 1,821 |
| | 地域振興基金を活用し、民間団体の行う在宅福祉の推進と健康づくり等に資する事業を支援する。 | |
| 4 | 民生委員活動推進事業（福祉保健部） | 63,000 |
| | 社会福祉の増進に努める民生委員・児童委員および民生児童委員協議会の活動を促進し、地域福祉の向上をはかる。
また、現委員の任期が平成25年11月30日に満了することから、一斉改選を実施する。 | |

5 **〔成〕 要援護者支援体制整備事業（福祉保健部）** **3,761**
要援護者台帳を基に、庁内での情報共有を行うとともに、災害時要援護者の避難支援プランの取組と連動させ、地域への情報提供の拡充を行う。

6 **戦没者追悼式・平和祈念式典開催経費（福祉保健部）** **832**
秋田市出身の戦没者および被災者の冥福と恒久平和を祈念するために、戦没者追悼式・平和祈念式典を開催する。

7 **修学一時資金緊急支援金交付事業（福祉保健部）** **2,908**
秋田市に居住する者又はその子弟が大学等に入学する際の入学金・支度金などの一時的費用を、秋田市内の金融機関から借りた場合に、利子補給金を交付するとともに、生活福祉資金等を利用している世帯へ一定額の給付を行う。

【2項 児童福祉・子育て支援の充実】

1 **子ども福祉医療費給付事業（福祉保健部）** **664,639**
子どもたちの健やかな成長と子どもを産み育てやすい環境づくりを進めるため、医療費の助成を拡充する。
・乳幼児（未就学児）について現行の所得制限を緩和
・対象者を小学校卒業まで拡大（所得制限あり）
・現行の市単独制度を継続

2 **子ども未来センター運営事業（子ども未来部）** **17,564**
市民協働による地域子育て支援、育児サークルの支援、情報提供等のほか、子育てや女性の悩み相談等、総合的な子育て支援施策を推進する。

3 **子ども広場運営事業（子ども未来部）** **16,061**
フォンテAKITA内で、子どもが自由に遊び、親同士が情報交換できる場を提供するとともに、短時間の託児実施により子育てを支援する。

4 **〔成〕 地域子育て支援ネットワーク事業（子ども未来部）** **1,902**
地域全体で子育て支援に取り組む体制を整え、地域主導による子育て支援活動を継続できるよう支援する。
南部・東部・中央地域において、子育て支援団体や保育所、幼稚園等子育ての関係者等で構成する連絡会を設置し、連絡会議や研修会等子育て支援事業を協働して実施する。さらに、全市7地域の子育て支援ネットワーク連絡会代表者による地域子育て支援ネットワーク連絡会代表者会議を開催し、地域の子育て支援活動の情報交換等を実施する。

5 在宅子育てサポート事業（子ども未来部）	39,158
在宅で子育てをしている家庭に対し、子育てサポートクーポン券による複数の子育て支援サービスを提供する。	
(1) わんぱくキッズのおでかけプラン 親子参加型日帰り遠足サービス	16,912
(2) なかよし親子でおでかけプラン 大森山動物園やザ・ブーンなどの利用料助成	2,094
(3) 在宅ママ・パパのゆっくりプラン 一時預かりサービスの利用料助成	3,333
(4) 親子の絵本プラン 幼児向け絵本の購入費助成	6,824
(5) はいポーズ！プラン 写真館等での親子の記念撮影料等助成	2,169
新 大森山動物園年間パスポート引換券交付	4,278
6 ファミリー・サポート・センター運営事業（子ども未来部）	10,080
子育ての援助を行いたい人（協力会員）および子育ての援助を受けたい人（利用会員）の相互援助活動により、子どもの一時預かり等を行う。	
7 新 [成] ファミリー・サポート・センター利用料助成事業（子ども未来部）	2,544
ファミリー・サポート・センター利用者の経済的負担を軽減し、働きながら安心して子育てができるよう支援するため、ファミリー・サポート・センター利用料金の1/2の助成を行う。	
8 ワーク・ライフ・バランス推進事業（子ども未来部）	353
ワーク・ライフ・バランスの推進をはかるため、市民への啓発を行うとともに、社会全体で子育てを支える取組として、子育て情報HPを通じて、子育て支援情報や子育てにやさしい市内施設等の情報を広く周知する。	
9 児童虐待防止推進経費（子ども未来部）	1,770
児童虐待の未然防止と早期発見・早期対応をはかるため、要保護児童対策地域協議会を設置運営し、関係機関との連携強化や支援体制を整備するとともに虐待防止の啓発活動を実施する。	
10 養育支援訪問事業（子ども未来部）	864
養育支援が必要であると判断した家庭を訪問し、家事援助・育児支援、養育に関する指導、助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育が確保されるよう支援する。	
11 ひとり親家庭自立支援事業（子ども未来部）	8,815
ひとり親家庭の母親および父親を対象とした就労支援を行う。	
(1) 就業支援講習会事業	657
(2) 自立支援教育訓練給付金事業	190
(3) 高等技能訓練促進費事業	7,968
看護師等特に就職に有利な資格取得を支援するため、短大等における修業期間中、高等技能訓練促進費を支給	

12 母子寡婦福祉資金貸付事業（子ども未来部）	59,336
母子家庭および寡婦に対して修学資金・就学支度資金などの貸付けを行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・貸付見込件数 (母子) 107件 (寡婦) 4件 	
13 すこやか子育て支援事業（子ども未来部）	106,740
認定こども園、へき地保育所および認可外保育施設に入所している児童の保育料を所定の区分に従い助成する。	
14 乳幼児健康診査事業（子ども未来部）	74,310
乳幼児健康診査や2歳児歯科健康診査を行い、乳幼児の発育・発達の確認、疾病の早期発見および保健指導を行う。	
また、事後指導として、専門スタッフによる経過観察クリニックおよび養育指導教室を実施する。	
15 妊産婦保健事業（子ども未来部）	207,606
医療機関方式による妊婦健康診査を行うとともに、保健指導を必要とする妊産婦および新生児に対して訪問指導を行う。	
16 未熟児養育医療給付事業（子ども未来部）	25,541
母子保健法に基づき、入院を必要とする未熟児（1歳未満）に対して医療の給付を行う。	
17 小児慢性特定疾患治療研究事業（子ども未来部）	70,920
児童福祉法に基づき、対象疾患に罹患する18歳未満（継続の場合は20歳到達まで）の児童等に対し医療の給付を行う。	
また、日常生活の便宜をはかるため、日常生活用具の給付を行う。	
18 特定不妊治療費助成事業（子ども未来部）	39,290
特定不妊治療（体外受精および顕微授精）を指定医療機関で行った夫婦に対し、治療に要する費用の一部を助成する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・助成額 1回20万円上限 ・助成回数 年3回を限度に通算5年間（15回上限） ・助成要件 前年分夫婦合算所得730万円未満 	
19 育児支援事業（子ども未来部）	7,356
育児不安や育児ストレス等を未然に防ぎ、安心して子育てができるよう、生後4か月までの乳児のいる家庭に対して訪問指導を行う。	
20 [成] 幼児フッ化物塗布事業（子ども未来部）	5,656
幼児のむし歯罹患率の減少およびむし歯予防に対する保護者の意識付けと正しい知識の普及をはかるため、フッ化物塗布を行う。	
<ul style="list-style-type: none"> ・対象 2～5歳児 ・実施方法 医療機関で年1回実施 	
21 新[成] 幼児発達支援事業（子ども未来部）	2,800
3歳児健診後、保育所などの集団生活の中で表面化する発達障がい等行動発達面の問題を早期に発見し、就学に向けた継続的支援を行う。	

<p>22 私立保育所延長保育促進事業（子ども未来部）</p> <p>午後6時以降の延長保育を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 30分延長 14施設 1時間延長 26施設 2時間延長 5施設 	<p>254, 535</p>
<p>23 公立保育所延長保育促進事業（子ども未来部）</p> <p>午後6時以降の1時間延長保育を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 12施設 	<p>40, 803</p>
<p>24 私立保育所一時預かり事業（子ども未来部）</p> <p>パートタイム就労や傷病等により一時的に育児ができなくなった場合の一時保育を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 37施設 	<p>33, 420</p>
<p>25 公立保育所一時預かり・特定保育事業（子ども未来部）</p> <p>(1) 一時預かり</p> <p>パートタイム就労や傷病等により一時的に育児ができなくなった場合の一時保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 12施設 <p>(2) 特定保育</p> <p>1日5時間未満かつ1か月64時間以上の保育が必要な児童の保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 1施設 	<p>14, 983</p>
<p>26 私立保育所休日保育事業（子ども未来部）</p> <p>就労等により休日に育児ができなくなった場合の休日保育を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 5施設 	<p>9, 321</p>
<p>27 病児・病後児保育事業（子ども未来部）</p> <p>(1) 体調不良児対応型</p> <p>保育中に体調不良になったが、保護者が勤務等の都合で直ちに迎えに来られない場合に、保護者が迎えに来るまでの間の預かり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 2施設 <p>(2) 病後児対応型</p> <p>病気回復期のため集団保育が困難で、保護者が勤務等の都合により家庭で育児を行うことが困難な児童の預かり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施施設 5施設 	<p>27, 001</p> <p>8, 620</p> <p>18, 381</p>
<p>28 児童福祉施設整備費補助金（子ども未来部）</p> <p>保育所入所待機児童の解消をはかるため、定員増を伴う私立認可保育所の増改築を行う。</p> <p>(1) 老朽化解消のための増改築 1施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人友睦会（やまばと保育園） <p>(2) 公立保育所民間移行を伴う増改築 2施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人グリーンローズ（公立名 手形第一保育所） ・社会福祉法人秋田聖徳会（公立名 牛島保育所） 	<p>340, 931</p> <p>94, 419</p> <p>246, 512</p>

29 手形第一保育所解体および仮設園舎設置経費（子ども未来部）	58,876
平成26年4月からの手形第一保育所民間移行に向けて、移管先法人が平成25年度中に新園舎を整備するため、現園舎を解体するとともに、近隣に仮設園舎を設置し、整備期間中の保育を継続する。	
30 保育児童受入拡大支援事業（子ども未来部）	77,352
緊急雇用創出臨時対策基金を活用し、私立認可保育所、認定保育施設および幼稚園に対し、保育士の雇用を委託し、3歳未満児の受入れ拡大や保育の質の向上をはかる。	
31 認定保育施設助成事業（子ども未来部）	25,867
入所児童の処遇向上と待機児童の受入施設としての機能維持をはかるため、一定の基準を満たす認可外保育施設に助成を行う。	
・保育料助成（児童割）、運営経費助成（施設あたり、児童あたり、低年齢児加算）、児童保険料など	
32 新 [成] 認定等保育施設保育料助成事業（子ども未来部）	20,494
認定保育施設および認可外保育施設（事業所内保育所、へき地保育所は除く）と認可保育所との保育料差額に対し、所定の区分に従い助成する。	
33 新 [成] ブックスタート推進事業（子ども未来部）	4,434
市立図書館との連携により、絵本の読み聞かせを通じて乳幼児へ語りかける自然な親子関係のスタートを支援する。	
・対象 4か月以上1歳未満の乳幼児とその保護者	
・実施会場 フォンテ文庫、図書館、市民SCで月1～2回実施	
34 新 病児・院内保育施設建設事業（市立病院）	91,403
就労家庭の子どもが病気で自宅での保育が困難な場合に一時的に保育する施設と市立病院の院内保育施設を併設して建設する。	
【3項 障がい者福祉の充実】	
1 地域活動支援センター運営事業（福祉保健部）	39,023
在宅の障がい者等に対し、通所により作業訓練、生活指導、創作的活動の機会の提供等を行う地域活動支援センターを運営するため、NPO法人等に運営を委託又は運営費を補助する。	
・市内6か所	
2 障がい者交通費補助事業（福祉保健部）	105,700
障がい者の経済的負担の軽減と生活圏の拡大をはかるため、在宅の身体・知的障がい者のバス運賃を無料化する。	
また、重度の身体障がい者の福祉の増進をはかるため、在宅の重度身体障がい者の通院加療の際のタクシー利用料金の一部を給付する。	
3 障がい者社会参加促進事業（福祉保健部）	2,877
障がい者の自立と社会参加を促進するため、手話奉仕員・要約筆記奉仕員の養成研修や点字広報等の発行、障がい者スポーツ教室などを開催する。	

- 4 相談支援等事業（福祉保健部）** **39, 410**
 障がい者等が自立した日常生活と社会生活を営むことができるようにするため、障がい者やその介護者からの相談に応じ、情報の提供や助言、その他障害福祉サービスの利用等必要な支援業務を指定相談支援事業所に委託する。
- 5 コミュニケーション支援事業（福祉保健部）** **8, 117**
 聴覚障がい者等の社会生活におけるコミュニケーションの円滑化を支援し、自立と社会参加を促進するため、手話通訳者の設置や、手話通訳者・要約筆記奉仕員の派遣等を行う。
- 6 知的障がい者就労環境支援事業（福祉保健部）** **4, 405**
 知的障がい者の就労の安定と拡大をはかるため、秋田市リサイクルプラザにおける知的障がい者の作業訓練生に対し、指導を行う指導員を配置するとともに、一般就労への支援を行う。
- 7 障がい児者日中一時支援事業（福祉保健部）** **15, 136**
 障がい児（者）の介護者が急病等のやむを得ない理由で一時的に介護できない場合に、日中、施設において障がい児（者）を介護する。
 また、特別支援学校に通学する障がい児（者）の介護者の就労支援等のため、放課後や長期休暇において、空き教室等を利用し、一時的に介護する。
- 8 難聴児補聴器購入費助成事業（福祉保健部）** **328**
 補聴器の装用により難聴児の言語の習得やコミュニケーション力の向上を促進するため、身体障害者手帳の交付対象とされない程度の難聴児に対し、補聴器の購入費用の一部を助成する。
- 9 視覚障害者用電子白杖^{はくじょう}購入費助成事業（福祉保健部）** **80**
 視覚障がい者の安全歩行に効果が期待される障害物の検知機能に優れた電子白杖の普及を促進するため、重度の視覚障がい児（者）に対し、同白杖の購入費用の一部を助成する。
- 10 人工内耳体外部装置購入費助成事業（福祉保健部）** **400**
 聴覚障がい者の聞こえを補う機器である人工内耳の装用に係る経済的負担を軽減するため、現に人工内耳を装用している障がい児（者）に対し、人工内耳体外部装置の購入費用の一部を助成する。
- 11 障がい者虐待防止事業（福祉保健部）** **2, 325**
 障害者虐待防止法に基づき、障がい者に対する虐待の予防、早期発見、虐待を受けた障がい者の保護等を行うため、障がい者虐待防止センターの運営等を行う。
- 12 障がい者福祉医療費給付事業（福祉保健部）** **1, 634, 281**
 高齢身体障がい者、重度心身障がい児（者）の心身の健康の保持と生活の安定をはかるため、医療費の自己負担分を助成する。

13 精神障がい者交通費補助事業（保健所）	11, 276
精神障がい者の社会復帰を促進するため、通院および訓練施設への通所のために路線バスを利用する精神障害者保健福祉手帳所持者に対して、福祉特別乗車証を発行し、バス運賃を無料化する。	

【4項 高齢者福祉の充実】

1 後期高齢者健康診査事業（市民生活部）	76, 983
後期高齢者医療制度の被保険者を対象に健康診査を実施し、高齢者のQOL（生活の質）を確保するとともに、糖尿病等の生活習慣病を早期発見する。	
・対 象 者 後期高齢者医療制度の被保険者	
・実施見込者数 8, 619人	
2 老人クラブ補助事業（福祉保健部）	15, 096
高齢者の健康と体力づくり、社会奉仕活動、地域交流活動事業を対象として、単位老人クラブおよび市老人クラブ連合会に助成する。	
(1) 老人クラブ助成 8, 049	
(2) 市老人クラブ連合会助成 5, 724	
3 [成] 高齢者コインバス事業（福祉保健部）	98, 336
市内の路線バスを利用する際、市が交付する資格証明書を携帯している満70歳以上の高齢者が、100円で乗車できるようにする。	
4 [成] エイジフレンドリーシティ構想推進事業（福祉保健部）	6, 802
市民一人ひとりがエイジフレンドリーシティの理念を理解し、高齢者が能力や経験、知識を十分に発揮できるようフォーラム、研修会などを通じて啓発活動を進めるとともに、秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画を策定する。	
5 [成] 介護支援ボランティア制度運営経費（福祉保健部）	7, 580
本人の健康増進や介護予防、社会参加や地域貢献を通じた生きがいを促進するため、高齢者の介護支援ボランティア活動実績等を評価した上で、ポイントを付与し、その高齢者の申出により、ポイントを換金した交付金を交付する介護支援ボランティア制度を実施する。	
6 [成] 傾聴ボランティア養成事業（福祉保健部）	1, 089
中高年者を対象として、高齢者の孤立防止・自殺予防をはかるとともに、ボランティア活動を通して高齢者の介護予防、生きがいを促進するため、傾聴ボランティア養成講座を開催する。	
7 高齢者軽度生活援助事業（福祉保健部）	23, 622
日常生活上の軽易な作業援助を行う。	
・援助内容 外出の付添、食材の買物、草取り、宅地内の雪よせ等	
・対 象 者 おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等	

- 8 いきいき長寿はり・きゅう・マッサージ費助成事業（福祉保健部）** **4,663**
 はり・きゅう・マッサージ受療費の一部を助成する。
 ・対象者 後期高齢者医療制度の被保険者
 ・助成内容 1回の受療に対し800円を助成（1人当たり年12回限度）

- 9 [成] 地域包括支援センター運営事業（福祉保健部）** **290,587**
 介護予防事業に係るケアマネジメントや、高齢者と家族に対する総合的な相談および支援、高齢者に対する虐待の防止、判断能力を欠く状況にある人への支援、個々の介護支援専門員へのサポート等について、地域において一体的かつ包括的に担い、地域包括ケアを推進する地域包括支援センターの体制を強化するため、25年度から5か所増設し、合計15か所とする。運営については、社会福祉法人等へ委託し実施する。

3節 市民の主体的な活動の実現

【1項 市民による地域づくりの推進】

- 1 南部市民サービスセンター（仮称）整備事業（市民生活部）** **718,391**
 平成26年春の開設に向けて、引き続き（仮称）南部市民サービスセンターの建設を進めるとともに、備品購入等の開設準備を行う。
 また、地域づくり組織の設立支援を行う。
- 2 東部市民サービスセンター（仮称）整備事業（市民生活部）** **80,407**
 平成27年春の開設を目指し、（仮称）東部市民サービスセンターの建設工事に着手する。
 ・総事業費 約11億5,000万円
 ・継続費設定 平成25～27年度（建設工事費等）
 ・施設機能 公民館・コミセン、子育て支援、地域活動支援等
 ・施設構造 鉄筋コンクリート造 2階建て
 ・延床面積 2,374㎡
- 3 各市民サービスセンター地域保全費および地域振興費(子育て支援)(市民生活部)** **147,438**
 各市民サービスセンターにおいて、農道・道路および公園にかかる維持管理等の一定範囲の業務を行う。
 また、子育て交流ひろばで、地域子育て支援を行う。
- 4 勝平地区コミュニティセンター改築事業（市民生活部）** **36,500**
 平成24年10月に当該センターが完成し、平成25年度は駐車場整備や外構工事を行うとともに、工事終了後に家屋調査を実施する。
 ・事業年度 平成23年度～25年度
 ・25年度事業 外構工事等
- 5 [成] コミュニティ施設再生可能エネルギー等導入事業（市民生活部）** **37,604**
 災害時に避難所となる各地区のコミュニティ施設等（28館）に、再生可能エネルギー等を活用した災害に強い自立・分散型のソーラー式LED外灯を設置する。
 ・事業年度 平成24年度～25年度
 ・25年度設置 14施設

6 [成] 市民サービスセンター再生可能エネルギー等導入事業(市民生活部) **2,686**
 災害時に避難所となる市民サービスセンター(6施設)に、再生可能エネルギー等を活用した災害に強い自立・分散型のソーラー式LED外灯を設置する。
 ・25年度設置 (仮称) 南部市民サービスセンター

7 河辺戸島ふるさとセンター耐震診断経費(市民生活部) **750**
 昭和55年建築の河辺戸島ふるさとセンターについて、利用者の安全を確保するために耐震診断を実施し、災害時の避難所としても安全な施設とする。
 ・建物概要 木造平屋建、延べ床面積467㎡

【2項 市民活動の促進】

1 地域支援事業(市民生活部) **25,282**
 コミュニティセンター等を巡回し、地域の各種相談に対応するとともに、「地域づくり交付金」による、地域課題の解決に向けた自主的な活動への支援を継続する。

2 秋田市民交流プラザ市民活動育成・支援経費(市民生活部) **2,284**
 市民協働のまちづくりを推進するため、アルヴェの市民活動センターにおいて、市民活動の啓発事業や支援事業、情報の受発信等を行う。

3 秋田拠点センターアルヴェ共用部特別修繕費負担金(市民生活部) **3,161**
 秋田拠点センターアルヴェ管理組合規約に基づき、アルヴェ共用部分の特別修繕に係る経費を負担する。
 ・電気設備改修(無停電電源装置11基改修ほか)
 ・衛生設備改修(貯水槽改修)

4 秋田駅東口駅前広場施設改修経費(市民生活部) **7,915**
 ・電熱線融雪設備改修工事

5 秋田駅東西連絡自由通路施設改修経費(市民生活部) **13,650**
 秋田駅東西連絡自由通路の中央改札口付近のトップライトガラスを改修する。
 ・トップライトガラス取替工事 26枚

6 [新] 秋田駅東口駅前広場安全対策事業(市民生活部) **2,000**
 秋田駅東口駅前広場の安全対策を強化するため、防犯カメラを2基を設置する。

5章 人と文化をはぐくむ誇れるまち

1節 文化の創造

【1項 文化遺産の保存と活用】

1 史跡秋田城跡発掘調査関係経費（教育委員会）	18,925
(1) 秋田城跡発掘調査経費	9,800
(2) 市内遺跡出土遺物保存処理経費	1,000
(3) 秋田城跡保存管理計画改訂事業	4,097
(4) 秋田城跡史跡公園等管理経費	4,028
2 史跡秋田城跡保存関係経費（教育委員会）	44,315
(1) 秋田城跡土地買上事業	27,054
(2) 史跡等保存整備事業	16,261
(3) 秋田城跡公開活用事業	1,000
3 [成] 史跡秋田城跡歴史資料館（仮称）整備事業（教育委員会）	5,187
秋田城跡の公開・活用の拠点施設となる歴史資料館建設に向け、資料館の基本および実施設計を行うとともに、地質調査・構造計算の業務委託を行う。	
4 特別天然記念物（カモシカ）食害対策事業（教育委員会）	3,300
特別天然記念物であるカモシカの保護と農作物被害を防止するため、農業被害に対しては防護網と忌避臭袋を支給し、林業被害に対しては忌避剤の塗布を行う。	
5 遺跡事前発掘調査事業（教育委員会）	1,500
宅地造成などの開発行為から埋蔵文化財を保護するため、事前発掘調査を行う。	
6 文化財保存事業補助金（教育委員会）	1,054
国指定文化財（建造物）を適切に保存・活用するため、管理費等を補助する。	
・重要文化財「嵯峨家住宅」	
・重要文化財「天徳寺」	
・重要文化財「三浦家住宅」	
7 地蔵田遺跡公開活用事業（教育委員会）	1,000
日本で初めて木柵で囲まれた弥生時代前期の集落跡が発見された史跡地蔵田遺跡を、市民の郷土学習の場や観光資源として市民協働で公開・活用をはかる。	
8 [成] 国指定名勝如斯亭庭園保存整備事業（教育委員会）	18,663
如斯亭庭園の建物や庭園の修復整備を行うため、実施設計や庭園内の整枝業務を行う。	
また、整備指導委員会の開催や、整備後の一般公開に向けた如斯亭庭園の勉強会を開催する。	

- 9 [成] 文化財イラストマップ作成事業（教育委員会）** 1,362
 市内に点在する文化財や周辺文化施設を紹介するイラストマップを作成するとともに、文化財散策会を行い利活用をはかる。
 ・八橋・川尻地区

【2項 市民文化の振興】

- 1 [成] 平成26年度国民文化祭関係経費（企画財政部）** 45,941
 平成26年度に本県で開催される国民文化祭に向け、本市が主催する事業に関する準備を進めるとともに、機運の醸成をはかるため、プレイベントの開催、看板の設置等を行う。
- 2 文化振興基金事業（教育委員会）** 3,977
 芸術および学術などの各分野において前年度に優秀な作品を発表し、本市文化の振興に大きく寄与した個人・団体を表彰し、顕彰する。
 また、市民の自主的な文化・芸術活動に事業費の一部を助成する。
- 3 文化振興関係団体支援経費（教育委員会）** 2,000
 文化振興関係団体との共催事業実施と、青少年の音楽活動を支援する。
- 4 美術資料充実経費（教育委員会）** 1,950
 秋田蘭画と関連のある三木文柳の優れた作品「花鳥図」「鷹図」を収集し、収蔵品の充実をはかる。
- 5 教育普及事業及び調査研究事業（教育委員会）** 820
 市民を対象に、ワークショップや講座等を開催し、様々な美術に親しむ機会を提供するとともに、質の高い美術関連情報を提供するため、作品や作家に関する調査・研究、展覧会や関連事業、美術館教育に関する調査等を行う。
- 6 美術館企画展開催事業（教育委員会）** 11,140
 ・「ロベール・ドアノー」展 11月～ 1月
- 7 [成] 「美術館の街」活性化事業（教育委員会）** 55,699
 新県立美術館の開館に合わせて、市立千秋美術館が魅力ある展覧会の開催を行い、多くの市民が芸術と触れ合う機会を創出し、新たな芸術文化地区として期待される中心市街地の活性化につなげる。あわせて、県立美術館との合同の印刷物作成など県市連携の取組を行う。
 ・「京都市立芸術大学所蔵名品展－京都の日本画－」 4月～ 6月
 ・「ポール・デルヴォー展」 7月～ 9月
 ・「京都の美を愛でる－細見美術館名品展－」 9月～ 11月
- 8 美術館施設整備等経費（教育委員会）** 27,139
 建築から20年を経過した秋田総合生活文化会館・美術館（アトリオン）の建築・設備の劣化対策として美術館専用部と県・市・民間（日本生命）の共用部の建築と電気・空調・衛生などの設備の長期修繕を10年計画で行う。

9 新 [成] アトリオン活性化事業（教育委員会） 615
 アトリオンのオーナーである秋田県、秋田市、日本生命が、音楽ホールや美術館のあるアトリオンの特性を活かしたイベントなどを共同で取り組み、秋田市の中心市街地のにぎわい創出につなげる。

10 赤れんが郷土館企画展開催等事業（教育委員会） 1,732
 郷土秋田の歴史や文化をテーマにした企画展や学習講座を開催するとともに、資料調査や収蔵資料を充実する。

- ・「～勝平コレクション～ HANGA ー近代版画の魅力ー」

前期展	4月～	6月
後期展	6月～	9月
- ・「平田篤胤大人没後170年記念展」 9月～ 11月
- ・「新収蔵品展」 11月～ 1月
- ・「明日のクリエイターたち」 2月～ 4月

11 佐竹史料館企画展開催等事業（教育委員会） 2,095
 秋田藩に関する展覧会や市民講座等を開催するとともに、資料の計画的な収集をはかり、県内外に秋田の江戸時代を紹介する。
 また、赤れんが郷土館と共同で「平田篤胤大人没後170年記念展（仮）」を開催する。

- ・館蔵資料展 4月～ 8月
- ・平田篤胤大人没後170年記念展（仮） 9月～ 11月
- ・秋田藩主と家臣たち 12月～ 3月
- ・旧黒澤家住宅パネル展 8月
- ・旧黒澤家住宅秋田藩武家の生活 10月

12 文化会館自主事業（教育委員会） 2,132

- ・秋田子ども邦舞・邦楽公演 7月
- ・こころの劇場公演 9月
- ・東京フィルハーモニー交響楽団公演 1月
- ・NHK公開番組 2月

【3項 生涯スポーツの推進】

1 体育振興各種補助金（教育委員会） 3,980
 東北大会または全国大会に出場する小学生、中学生および引率者に旅費等の一部を補助する。
 また、市内で全国大会（全国高等学校選抜フェンシング大会ほか2大会）を開催する競技団体に開催費の一部を補助する。

2 次世代アスリート育成事業（教育委員会） 1,148
 少年野球（中学校）の体力・技術力等の向上をはかるため、市内の中学校野球部の監督および選手を対象にコンディショニングコーチなどによる講義や実技指導を行う。

3 市民スポーツ活動振興事業（教育委員会）	19,250
<p>スポーツに親しむ環境づくりを進めるとともに、市民スポーツの意識啓発をはかりながら、地域および生涯スポーツの普及・振興に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会等開催事業 ・スポーツ団体育成事業 ・地域スポーツ活動普及振興事業 	
4 はずむスポーツ都市推進事業（教育委員会）	4,000
<p>はずむスポーツ都市の実現に向けて、市民が健康づくりに取り組めるイベントや講習会等の開催を通じて、第2次スポーツ振興マスタープランを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽にスポーツに親しむ環境づくり ・健康づくりと高齢者の運動習慣の定着 ・子どものスポーツ活動の推進 ・はずむスポーツ都市PR事業 	
5 新 体育施設耐震診断経費（教育委員会）	4,978
<p>茨島体育館利用者の安全確保および災害時の拠点施設としての機能確保の観点から、耐震診断を行い、必要に応じて補強設計を行う。</p>	
6 体育施設整備補修等経費（教育委員会）	3,500
<ul style="list-style-type: none"> ・秋田市立体育館メインアリーナトップライト屋根パネル改修工事 	
7 [成] 市立体育館再生可能エネルギー等導入事業(教育委員会)	54,178
<p>災害時に地域住民の避難施設として必要不可欠な夜間照明設備や情報通信機器の機能を維持するため、太陽光発電による再生可能エネルギー、蓄電池による非常用電源設備、避難経路としてのソーラー式LED外灯を導入する。</p>	

2節 教育の充実

【1項 社会教育の充実】

1 [成] 放課後子どもプラン推進事業（子ども未来部）	126,877
<p>(1) [成] 放課後児童健全育成事業 79,539</p> <p>昼間保護者のいない家庭の児童を放課後に受け入れるため、36クラブに運営を委託し、健全育成を行う。</p>	
<p>(2) [成] 放課後子ども教室推進事業 47,338</p> <p>児童館等において、子どもたちに健全な遊びの場と様々な体験・交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の機会を提供する放課後子ども教室を実施し、安全・安心な子どもの居場所づくりを推進する。 	
2 新 [成] 上北手児童館（仮称）整備事業（子ども未来部）	86,222
<p>上北手小学校内にある上北手児童室が通常教室へ転用予定のため、小学校近隣の土地を購入して児童館を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所在地 上北手猿田字苗代沢139番地12、13 ・施設概要 遊戯室、図書室、集会室、事務室等 延べ床面積280㎡ ・開館時期 平成26年4月 	

3 新成人のつどい開催事業（教育委員会）	1,885
<ul style="list-style-type: none"> ・開催期日 平成26年1月12日（日）（予定） ・会場 秋田市立体育館（予定） ・対象 平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれの秋田市民 	
4 図書資料整備経費（教育委員会）	12,279
市民の読書活動推進のため図書を購入して貸出しに供するほか、学習支援や情報収集等に役立つ図書を常備する。	
5 貴重古文書情報化推進事業（教育委員会）	38,694
<p>明德館所蔵の学術上貴重な古文書をマイクロフィルム化し、利用者の閲覧に供するため画像および索引を付したCD-ROMを作成する。</p>	
6 明德館施設整備等経費（教育委員会）	2,500
<ul style="list-style-type: none"> ・書庫内消防設備改修 ・防火排煙設備改修 	
7 土崎図書館施設整備等経費（教育委員会）	6,517
<ul style="list-style-type: none"> ・屋上外壁面塗装改修 	
8 石井露月顕彰事業（教育委員会）	619
<p>石井露月の功績を広く県内外に顕彰するため、石井露月顕彰全国俳句大会・第56回秋田市短詩型大会を開催する。</p>	
9 明德館文庫運営事業（教育委員会）	11,756
<p>フォンテAKITA内の中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）において、市民の読書活動推進のため各種事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスカウンター（図書館機能） ・子どもライブラリー ・市民学習スペース 	
10 子ども読書活動推進事業（教育委員会）	13,454
<p>子どもの読書活動を推進するため、市立図書館に学校図書館の整備などを支援する職員を配置し、市内全小中学校との連携をはかる。</p> <p>また、児童生徒に対し、図書館事業を体験させる。</p>	

【2項 学校教育の充実】

1 幼稚園就園奨励事業（子ども未来部）	521,760
<p>希望するすべての幼児が幼稚園教育を受けることができるよう、保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減し、幼稚園への就園を奨励する。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> (1) 幼稚園就園奨励費補助金 363,750 (2) すこやか子育て支援事業費補助金 158,010 	
2 新〔成〕幼稚園預かり保育料助成事業（子ども未来部）	17,833
<p>預かり保育を利用する幼児に対し、すこやか子育て支援事業と同様の助成を行うことにより、保護者の所得状況に応じて経済的負担を軽減する。</p>	

3 私学振興助成事業（子ども未来部）	幼稚園教育の振興をはかるため、秋田市私立幼稚園協会に加入する幼稚園の運営費および幼稚園が実施する事業に対して補助する。	17,919
4 「はばたけ秋田っ子」教育推進事業（教育委員会）	心豊かでたくましい子どもの育成をはかるため、全市的な中学校間交流を推進する「中学校文化フェスティバル」「中学生サミット」を開催するとともに、複数校での合同体験活動を支援する。	2,860
5 適応指導センター「すくうる・みらい」運営経費（教育委員会）	不登校児童生徒を支援する諸事業を実施する。 ・適応指導教室「すくうる・みらい」の運営 ・体験活動の実施 ・引きこもりの児童・生徒の家庭へのフレッシュフレンドの派遣 ・相談活動の実施	3,376
6 外国語指導助手活用経費（教育委員会）	英語教育におけるコミュニケーション能力の向上をはかるため、中学校および高等学校に外国語指導助手（ALT）を派遣する。	8,215
7 特別支援教育推進事業（教育委員会）	特別な支援を必要とする児童生徒のために、学校行事等に参加する際のサポーター派遣や、特別支援教育アドバイザーを活用した支援を行う。	1,411
8 「心の教室相談員」配置事業（教育委員会）	生徒が悩みや不安などを気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在として、「心の教室相談員」を中学校に配置する。	761
9 「学校きらめきプラン」支援事業（教育委員会）	校長の学校経営方針に基づく主体的な教育活動を支援する。	34,000
10 教職員研修推進事業（教育委員会）	教職員としての資質能力の向上のため、教職員経験年数や職務に応じた体系的・総合的な研修や職務の遂行および教育課題の解決をはかるうえで必要な知識・技能の習得をめざす実践的な研修を推進する。	3,871
11 小学校警備経費（教育委員会）	児童が安心して学校生活を送れるよう、すべての市立小学校へ警備員を配置する。	38,640
12 小・中学校図書充実経費（教育委員会）	児童生徒が読書活動を通じて豊かな人間性や感性、読解力をはぐくむために、学校図書館図書の一層の充実をはかる。	35,941
13 小・中学校教師用教科書・指導書購入経費（教育委員会）	小・中学校の教員が使用する教科書、指導書および特別支援学級の児童・生徒・教員が使用する教科書、指導書を購入する。	7,449

14 小・中学校理科教育設備整備経費（教育委員会）	1,550
理科教育振興法に基づく理科設備および算数・数学設備の整備を行い、学習環境を充実をはかる。	
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校理科設備 @100,000円×5校 ・小学校算数設備 @50,000円×4校 ・中学校理科設備 @100,000円×7校 ・中学校数学設備 @50,000円×3校 	
15 小・中学校通学支援事業（教育委員会）	1,502
交通機関を利用して遠距離通学する児童・生徒の保護者に対し、通学費の一部を補助する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校4km以上 29人 ・小学校4km未満(1～3年) 201人 ・中学校6km以上 30人 	
16 小・中学校特別支援学級新設経費（教育委員会）	1,032
新設される特別支援学級に指導上必要な教材備品を整備し、児童・生徒の障がいに対応した教育を行う。	
17 小・中学校教育団体・各種大会出場費補助金（教育委員会）	8,661
学校教育活動において各種大会に出場する際に、その負担軽減をはかるため補助金を交付する。	
18 小学校外国語活動外部指導者派遣事業（教育委員会）	5,304
小学校高学年における外国語活動に、市内在住のネイティブスピーカーや海外生活経験者などを派遣する。	
19 小・中学校給食用強化磁器汁椀整備経費（教育委員会）	12,175
学校給食において使用している汁椀を年次計画で順次強化磁器製に更新する。	
20 小学校フッ化物洗口事業（教育委員会）	9,061
児童のむし歯予防対策の推進と児童自らの健康に関する意識の向上をはかるため、集団で継続実施することが効果的である「フッ化物洗口」を各市立小学校で実施する。	
21 小学校大規模改造事業（教育委員会）	185,600
広面小学校管理室棟の耐震補強、大規模改造および給食室のドライ化を平成25年度～26年度にかけて実施する。	
<ul style="list-style-type: none"> ・総事業費 約5億円 ・継続費設定 平成25～26年度(建設工事費等) 	
22 小・中学校施設等改修経費（教育委員会）	142,945
<ul style="list-style-type: none"> ・桜小学校屋体の屋根改修 ・港北小学校、外旭川小学校、城南中学校の外壁改修 ・城東中学校のテニスコート築造 ・秋田西中学校木造校舎の解体 	
23 中学校部活動外部指導者派遣事業（教育委員会）	3,065
専門的な技術を有する社会人を中学校の運動部および文化部に派遣する。	

24 [成] 中学校再生可能エネルギー等導入事業（教育委員会）	110,909
<p>災害時に地域住民の避難施設として必要不可欠な夜間照明設備や情報通信機器の機能を維持するため、太陽光発電による再生可能エネルギー、蓄電池による非常用電源設備、それらによるLED照明設備を導入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉中学校、秋田西中学校 	
25 スクールカウンセラー配置経費（教育委員会・秋田公立美術工芸短期大学）	879
<p>秋田商業高等学校、御所野学院高等学校および秋田公立美術大学附属高等学院に臨床心理士資格保有者をスクールカウンセラーとして配置し、専門的な見地から対応する相談体制を充実する。</p>	
26 就職支援員配置経費（教育委員会）	2,500
<p>高校生の就職を取り巻く環境が依然として厳しいことから、就職支援員1名を配置して就職活動を支援する。</p>	
27 秋田商業高等学校施設等改修経費（教育委員会）	30,757
<ul style="list-style-type: none"> ・管理・特別教室棟およびセミナーハウストイレ改修工事 ・FF式石油ストーブ更新 	

【3項 高等教育の市民文化の振興】

1 新 公立大学法人運営費交付金（企画財政部）	796,000
<p>公立大学法人秋田公立美術大学の安定した運営に資するため、運営費交付金を交付する。</p>	
2 新 公立大学法人支援経費（企画財政部）	3,988
<p>公立大学法人秋田公立美術大学の設立後、設立団体である秋田市が、法人の業務実績の評価等を行うとともに、大学の開学式典を開催する。</p>	

○ 総合計画推進関係経費

- | | |
|--|------------------|
| 1 ファイリングシステム導入経費（総務部） | 33,915 |
| 公文書の管理を、現行の簿冊に綴る方式から、文書の検索性、共有化等に優れたファイリングシステム（文書の分類をより細分化し、折られた厚紙に挟み込む方式）に移行し、より効率的で適正な文書管理を推進する。 | |
| 2 職員研修費（総務部） | 21,562 |
| 職員の資質向上と職場の活力増進をはかるため、秋田市職員研修基本計画に基づき、政策形成分野や組織力向上分野等の職員研修を実施するとともに、部局研修等により職場での人材育成の取組を促進する。 | |
| 3 庁舎建設事業（総務部） | 1,452,958 |
| 実施設計業務に引き続き、新庁舎の建設および分館の改修等を実施する。 <ul style="list-style-type: none">・総事業費 約130億円・継続費設定 平成25～28年度（建設工事費、工事監理委託等）・25年度事業 新庁舎建設工事、工事監理業務委託、立体駐車場等解体工事、事前建物調査業務委託等 | |
| 4 [成] 新庁舎再生可能エネルギー等導入事業（総務部） | 119,340 |
| 秋田県再生可能エネルギー等導入推進臨時交付金を活用し、新庁舎へ再生可能エネルギー等を導入する。 <ul style="list-style-type: none">・総事業費 約3億4,000万円・継続費設定 平成25～27年度（設備工事）・25年度事業 地中熱利用の融雪設備工事等 | |
| 5 対外政策推進事業（企画財政部） | 1,000 |
| 経済ミッションや海外の官庁、地方政府、要人との折衝など、市政の様々な分野に関する対外的な政策において、トップセールスや職員派遣などのフレキシブルな対応により、政策の推進をはかる。 | |
| 6 広報活動の充実（企画財政部） | 104,802 |
| <ul style="list-style-type: none">・広報あきた等の発行・市政テレビ・ラジオ番組の放送 | |
| 7 広聴活動の充実（企画財政部） | 2,200 |
| <ul style="list-style-type: none">・各種陳情、意見、要望等の受付・市長ふれあいトーク・対話集会・施設見学会・市民100人会の運用・しあわせづくり秋田市民公聴条例運用委員会 | |

会 計 別 予 算 一 覧 表

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度 予 算 額	平成24年度 予 算 額	比較増減	増減率	主な増減内訳	
一 般 会 計	117,343,000	121,130,000	△ 3,787,000	△ 3.1		
特 別 会 計	土 地 区 画 整 理 会 計	1,617,150	1,369,540	247,610	18.1	秋田駅東第三地区 163,055 秋田駅西北地区 84,895
	市 有 林 会 計	129,659	137,429	△ 7,770	△ 5.7	造林 △10,753 市有林整備加速化 1,173
	市 営 墓 地 会 計	49,972	66,821	△ 16,849	△ 25.2	平和公園整備 △15,000
	中央卸売市場会計	84,811	92,873	△ 8,062	△ 8.7	人件費 △6,779 運営経費 △2,093
	公設地方卸売市場 会 計	343,541	321,335	22,206	6.9	施設整備 27,030 市場活性化 3,500
	大森山動物園会計	468,820	463,377	5,443	1.2	人件費 16,776 にぎわい創出 △11,211
	廃棄物発電会計	332,329	201,012	131,317	65.3	一般会計繰出金 91,947 管理費等 39,471
	国民健康保険事業 会 計	33,329,646	32,159,814	1,169,832	3.6	共同事業拠出金 434,197 保 険 給 付 費 383,870 後期高齢者支援金 251,099
	母子寡婦福祉資金 貸 付 事 業 会 計	61,639	81,842	△ 20,203	△ 24.7	貸付金 △20,565 事務費 362
	介 護 保 険 事 業 会 計	26,741,930	25,417,315	1,324,615	5.2	保険給付費 1,202,442
	後期高齢者医療事業 会 計	3,193,453	3,221,343	△ 27,890	△ 0.9	徴収費 △17,351 広域連合納付金 △10,041
特別会計 計	66,352,950	63,532,701	2,820,249	4.4		
企 業 会 計	病 院 事 業 会 計	10,950,168	10,712,798	237,370	2.2	収益の支出 353,156 資本の支出 △115,786
	水 道 事 業 会 計	11,114,157	11,368,349	△ 254,192	△ 2.2	収益の支出 351,489 資本の支出 △605,681
	下 水 道 事 業 会 計	18,099,389	17,190,927	908,462	5.3	収益の支出 56,100 資本の支出 852,362
	農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	1,033,142	1,460,099	△ 426,957	△ 29.2	収益の支出 32,324 資本の支出 △459,281
	企業会計 計	41,196,856	40,732,173	464,683	1.1	
合 計	224,892,806	225,394,874	△ 502,068	△ 0.2		

一 般 会 計 款 別 予 算 一 覧 表

歳 入

(単位：千円、%)

款 名	平成25年度		平成24年度		比較増減	増減率	主な増減内訳
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比			
市 税	42,372,794	36.1	41,933,307	34.6	439,487	1.0	市たばこ税 313,802 個人市民税 303,509 固定資産税 △223,573
地 方 譲 与 税	940,681	0.8	988,368	0.8	△ 47,687	△ 4.8	自動車重量 △46,585 特別とん △9,398 航空機燃料 5,020
利 子 割 交 付 金	81,965	0.1	79,357	0.1	2,608	3.3	
配 当 割 交 付 金	35,812	0.0	24,417	0.0	11,395	46.7	
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	7,807	0.0	9,391	0.0	△ 1,584	△ 16.9	
地 方 消 費 税 交 付 金	3,288,640	2.8	3,233,724	2.7	54,916	1.7	
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	50,149	0.0	60,990	0.1	△ 10,841	△ 17.8	
自 動 車 取 得 税 交 付 金	178,715	0.1	144,847	0.1	33,868	23.4	
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	7,219	0.0	8,021	0.0	△ 802	△ 10.0	
地 方 特 例 交 付 金	186,976	0.2	144,600	0.1	42,376	29.3	
地 方 交 付 税	23,306,000	19.9	23,970,000	19.8	△ 664,000	△ 2.8	普通交付税 △664,000
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	101,000	0.1	106,000	0.1	△ 5,000	△ 4.7	
分 担 金 及 び 負 担 金	1,253,678	1.1	1,263,557	1.1	△ 9,879	△ 0.8	電線共同溝 △8,900 ため池等整備 △2,276
使 用 料 及 び 手 数 料	2,216,437	1.9	2,333,813	1.9	△ 117,376	△ 5.0	短期大学授業料 △133,950 夜間休日応急 △71,543 家庭系ごみ処理手数料 150,000
国 庫 支 出 金	16,342,401	13.9	17,324,480	14.3	△ 982,079	△ 5.7	子ども手当 △598,957 生活保護 △173,718 循環型社会形成 △172,660
県 支 出 金	6,558,447	5.6	5,846,565	4.8	711,882	12.2	再生可能エネルギー 324,717 保育所整備等 248,269 児童手当 221,878
財 産 収 入	246,535	0.2	264,276	0.2	△ 17,741	△ 6.7	土地貸付料 △14,271 一般土地売却 △11,726 行政財産貸付料 8,457
寄 附 金	4	0.0	4	0.0	0	0.0	
繰 入 金	2,213,851	1.9	5,125,758	4.2	△ 2,911,907	△ 56.8	土地開発基金 △2,000,000 短期大学運営基金 △661,770 減債基金 △500,000
繰 越 金	650,000	0.5	590,000	0.5	60,000	10.2	
諸 収 入	6,519,089	5.6	6,526,525	5.4	△ 7,436	△ 0.1	基金返還金 △86,366 災害廃棄物処理 25,974 空きびん・空きかん 41,459
市 債	10,784,800	9.2	11,152,000	9.2	△ 367,200	△ 3.3	消防施設整備債 △947,800 中学校建設 △654,500 新庁舎建設 1,030,600
歳 入 合 計	117,343,000	100.0	121,130,000	100.0	△ 3,787,000	△ 3.1	

歳 出

(単位：千円、%)

款 名	平成25年度		平成24年度		比較増減	増減率	主な増減内訳
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比			
議 会 費	767,820	0.7	780,605	0.6	△ 12,785	△ 1.6	議会人件費 △9,516 対外交渉経費 △3,337
総 務 費	15,315,286	13.0	14,545,207	12.0	770,079	5.3	庁舎建設 1,123,722 南部SC整備 670,839 公有財産購入 △900,291
民 生 費	42,075,958	35.9	41,069,040	33.9	1,006,918	2.5	障害者保護 611,791 児童福祉施設補助 340,931 生活保護 △226,557
衛 生 費	7,974,008	6.8	8,942,925	7.4	△ 968,917	△ 10.8	し尿処理施設 △690,175 斎場改築 △95,621 廃棄物基金積立 75,055
労 働 費	394,885	0.3	423,059	0.4	△ 28,174	△ 6.7	若年者就業支援 △10,540 テルサ管理費 △8,180 フレッシュマン就労 3,000
農 林 水 産 業 費	2,128,248	1.8	1,959,828	1.6	168,420	8.6	園芸振興拠点 288,113 経営安定預託金 50,000 ふるさと農道 △113,847
商 工 費	6,598,175	5.6	7,296,027	6.0	△ 697,852	△ 9.6	工業団地土地購入 △933,712 観光振興協働交付金 64,415 商工業振興奨励 362,321
土 木 費	12,638,747	10.8	13,792,154	11.4	△ 1,153,407	△ 8.4	道路改良 △203,700 電線共同溝 △169,800 除排雪 200,000
消 防 費	3,631,335	3.1	4,670,481	3.9	△ 1,039,146	△ 22.2	土崎消防署改築 △953,268 車両整備(常備) △93,297 通信指令システム 33,215
教 育 費	10,141,826	8.6	11,924,285	9.8	△ 1,782,459	△ 14.9	雄和中増改築 △903,949 大学設備整備 △562,885 大学運営交付金 796,000
災 害 復 旧 費	5	0.0	18,529	0.0	△ 18,524	殆減	公共土木施設△18,524
公 債 費	15,596,706	13.3	15,627,859	12.9	△ 31,153	△ 0.2	償還利子 △147,175 償還元金 116,022
諸 支 出 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
予 備 費	80,000	0.1	80,000	0.1	0	0.0	
歳 出 合 計	117,343,000	100.0	121,130,000	100.0	△ 3,787,000	△ 3.1	

一般会計性質別予算一覧表

歳出

(単位：千円、%)

区 分		平成25年度		平成24年度		比較増減	増減率	主な増減内訳
		予算額	構成比	予算額	構成比			
義務的経費	人件費	23,868,161	20.3	24,400,222	20.1	△ 532,061	△ 2.2	給料 △311,783 共済費 △181,353 職員手当 △27,308
	扶助費	27,554,689	23.5	26,861,999	22.2	692,690	2.6	障がい者保護 611,043 保育所運営費 173,267 生活保護 △226,827
	公債費	15,596,706	13.3	15,627,859	12.9	△ 31,153	△ 0.2	償還利子 △147,175 償還元金 116,022
	計	67,019,556	57.1	66,890,080	55.2	129,476	0.2	
投資的経費	補助事業	2,814,422	2.4	4,152,180	3.4	△ 1,337,758	△ 32.2	雄和中学校増改築 △807,249 し尿処理施設 △690,175 児童福祉施設 340,931
	単独事業	3,589,098	3.1	6,212,383	5.1	△ 2,623,285	△ 42.2	工業団地購入 △933,712 土崎消防署 △915,542 庁舎建設 1,123,626
	県営事業負担金	49,532	0.0	106,158	0.1	△ 56,626	△ 53.3	県営土地改良 △24,819 県施行街路 △23,847 県施行急傾斜地 △9,600
	災害復旧事業	5	0.0	18,529	0.0	△ 18,524	殆減	公共土木災害 △18,524
	計	6,453,057	5.5	10,489,250	8.7	△ 4,036,193	△ 38.5	
繰出金		10,919,832	9.3	10,856,592	9.0	63,240	0.6	介護会計 177,302 広域連合 133,146 国保会計 △135,290
物件費		14,451,566	12.3	15,011,623	12.4	△ 560,057	△ 3.7	短大 △207,901 大学開学 △109,968 除排雪 199,000
維持補修費		768,290	0.7	660,689	0.5	107,601	16.3	ごみ処理運営費 58,194 橋りょう修繕 27,130 し尿処理 △11,580
補助費等		10,649,141	9.1	9,498,118	7.8	1,151,023	12.1	公立大学法人 796,000 商工業振興奨励 362,321 下水道負担金 △94,541
積立金		406,260	0.3	1,055,207	0.9	△ 648,947	△ 61.5	減債基金 △764,250 地域振興基金 40,158 一般廃棄物処理施設整備基金75,055
投資及び出資金		1,428,128	1.2	1,439,506	1.2	△ 11,378	△ 0.8	病院会計 △47,564 農集会計 6,312 下水道会計 32,987
貸付金		5,247,170	4.5	5,228,935	4.3	18,235	0.3	農業経営安定資金 50,000 中心市街地商業集積 21,981 中小企業金融対策 △44,282
歳出合計		117,343,000	100.0	121,130,000	100.0	△ 3,787,000	△ 3.1	